

芦野団地市営住宅 (No. 7号棟) 建替建設 (建築) 工事

設 計 図

五所川原市 建設部 建築住宅課

株式会社 青 和 設 計

図面リスト			
A- 1	建築工事特記仕様書・1	S- 1	杭伏図・基礎伏図
A- 2	建築工事特記仕様書・2	S- 2	基礎詳細図
A- 3	建築工事特記仕様書・3	S- 3	土台パッキン伏図
A- 4	建築工事特記仕様書・4	S- 4	床伏図
A- 5	建築工事特記仕様書・5	S- 5	小屋伏図・部材リスト
A- 6	建築工事特記仕様書・6	S- 6	軸組図・1
A- 7	建築工事特記仕様書・7	S- 7	軸組図・2
A- 8	建築工事特記仕様書・8	S- 8	壁量計算書
A- 9	使用材料表1		
A-10	使用材料表2		
A-11	全体配置図・付近案内図・仮囲い参考図		
A-12	配置図・敷地面積求積図・面積（座標法）計算表		
A-13	建物面積求積図・求積表		
A-14	住宅性能評価仕様書		
A-15	外部・内部仕上表		
A-16	平面図 屋根伏図		
A-17	立面図 張り分け図		
A-18	断面図 界壁詳細図		
A-19	矩計図		
A-20	断面詳細図		
A-21	平面詳細図		
A-22	展開図・1		
A-23	展開図・2		
A-24	展開図・3		
A-25	部分詳細図・1		
A-26	部分詳細図・2		
A-27	天井伏図		
A-28	建具キープラン		
A-29	建具表・1		
A-30	建具表・2		
A-31	採光・排煙・換気検討書		

芦野団地市営住宅 (No. 7号棟) 建替建設（建築）工事特記仕様書

I. 工事概要

1. 工事場所

五所川原市金木町芦野 地内

2. 敷地面積

424.85㎡

3. 工事種目

直接仮設工事

地盤改良工事

土・地業工事

鉄筋工事

コンクリート工事

型枠工事

防水工事

木工事

屋根・金属工事

左官・タイル工事

木製建具工事

金属製建具工事

塗装工事

内外装工事

ユニット及びその他工事

4. 指定部分

・有

○無

対象部分（

指定部分工期

年 月 日）

5. 工事範囲

※「3. 工事種目」すべてを工事範囲とする。
※「3. 工事種目」のうち _____ の工事範囲は下記のとおりとする。

7号棟

木造平家建

建築面積 165.62㎡

延床面積 129.18㎡

II. 建築工事仕様

(1) 図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁審議部制定の「公共建築木造工事標準仕様書 令和4年版」（以下「木造標準仕様書」という。）及び「公共建築工事標準仕様書（建築工事編） 令和4年版」（以下「標準仕様書」という。）によるほか、下記仕様書等のうち、○を付したものを適用する。

○建築工事標準詳細図（令和4年版）（以下「標準詳細図」という。）
・建築物解体工事共通仕様書（令和4年度版）

(2) 電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。なお、電気設備工事の特記仕様書は（E-01、E-02）図、機械設備工事の特記仕様書は（M-01、M-02）図による。

(3) 本特記仕様書の表記
1) 項目は、○ 印の付いたものを適用する。
2) 特記事項は、○ 印の付いたものを適用する。
○ 印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
○ 印と ⊗ 印の付いた場合は、共に適用する。
3) 特記事項に記載の（ ） 内表示番号は、本造標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
4) 特記事項に記載の（ ） 内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
5) ⊕ 印は、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和4年2月25日変更閣議決定）」に定める特定調達物品における判断の基準（特定調達品目「公共工事」においては表1中の品目ごとの判断の基準）を満たすものを示す。

章

項 目

特 記 事 項

① 各章共通事項

○ 適用区分

建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。
○風圧力
風速 (V0= 34 m/s)
地表面粗度区分（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ）
○積雪荷重
平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域 別表（十二）

○ 環境への配慮

<1.4.1>

1) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に次の①から④を満たすものとする。
① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒド放散量」の区分に応じた材料を使用する。
② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
③ 接着剤は、可塑性（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が追加されていない材料を使用する。
④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

○ 材料の品質等

<1.4.2>

1) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。
2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受ける。
3) 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。
4) 本工事に使用する材料のうち、5)に指定する材料の製造業者等は、次の①から⑥の事項を満たすものとし、その証明となる資料（外部機関が発行する証明書の写し等）を監督職員に提出して承諾を受ける。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りでない。
① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。
② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。
③ 安定的な供給が可能であること。
④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。
⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。
5) 製造業者等に関する資料の提出を求める材料
床型枠用鋼製デッキプレート、鉄骨柱下無収縮モルタル、無収縮グラウト材、乾式保護材、既製調合モルタル（タイ工事用）、既製調合目地材、ルーフドレン、吸水調整材、錠前類、クローザー類、自動ドア機構、自閉式吊り引戸機構（手動開き式）、重量シャッター、軽量シャッター、オーバーヘッドドア、防水剤、現場発泡断熱材、フリースアクセスフロア、可動間仕切、移動間仕切、トイレブース、煙突用成形、ライニング材、天井点検口、床点検口、グレーチング、トップライト、屋上緑化システム、ポリマーセメントモルタル、鉄線製ふた

② 仮設工事

○ 足場等

<2.2.4>

「「手すり先行工法に関するガイドライン」について」（厚生労働省 平成21年4月24日）の「（別紙）手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの 別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置き方式 又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。

③ 土工事

○ 埋戻し及び盛土

(3.2.3)

材料及び工法
※標準仕様書表3.2.1による
種類
・A種 適用場所（ ）
○B種 適用場所（ 埋戻し、盛土 ）
・C種 適用場所（ ）土質（ ）受液場所（ ）
・D種 適用場所（ ）
（品質 細粒分（75μm以下）の含有率（重量百分率）の上限を50%未満とする。）
・材料（ ） 工法（ ）

④ 地業工事

○支持地盤等

(3.2.1) (4.2.4) (4.3.4) (4.3.5) (4.4.4) (4.5.5) (4.5.6)

・杭基礎
支持層の位置及び土質（基礎ぐいの先端の位置含む）
・図示による（ ）
○直接基礎
支持地盤の位置及び土質（基礎底部の位置含む）
○図示による（ S-02 ）
試験掘り（掘切り底の状態の確認等）
・行わない
・行う
位置等
・図示による（ ）
・地盤の載荷試験（平板載荷試験）
載荷試験の方法
・地盤工学会基準 JGS 1521による
試験の位置、載荷荷重
・図示による（ ）
報告書の記載事項
・図示による（ ）

・既製コンクリート杭地業

(4.2.2) (4.3.1) (4.3.3)～(4.3.6) (4.3.8)

鋼杭地業

(4.2.2) (4.4.3)～(4.4.6)

鋼杭の材料

・
杭の種類、寸法、継手等

	種類	杭径 (mm)	板厚 (mm)	杭長 (mm)	継手数	㌔㌔数	長期設計支持力 (kN/本)	備 考
試験杭	上杭							
	中杭							
	下杭							
本 杭	上杭							
	中杭							
	下杭							

特定埋込杭工法
・H13国土交通省告示第1113号第6 による地盤の許容支持力式で $\alpha=250$ を採用できる工法
・H13国土交通省告示第1113号第6 による地盤の許容支持力式のうち α 、 β 、 γ が以下の値を採用できる工法
 $\alpha=（ ）$ 、 $\beta=（ ）$ 、 $\gamma=（ ）$
工法
・
試験杭
試験杭の位置
・図示による（ ）
杭の支持層への根入れ長さ
※評定等の評価内容による
杭の精度
水平方向の位置ずれ
※評定等の評価内容による
建込み時の杭の鉛直度
※評定等の評価内容による
杭の継手の工法
・アーク溶接継手
形状
・JIS A 5525による
溶接材料
・標準仕様書 7.2.5(1) (2)による
・
・機械式継手
工法
※評定等を受けた工法
杭頭の処理等
・処理しない
・処理する
処理方法（切断にともなう補強方法含む）
・図示による（ ）
杭頭の中詰め材料
・基礎のコンクリートと同調合のもの
・
・場所打ち
コンクリート杭地業

工法
・アースドリル工法（安定液 ※使用する ・使用しない）
・リバース工法
・オールケーシング工法（孔内の水張り ・行う ・行わない）
供用する工法
・場所打ち鋼管コンクリート杭工法
鋼管巻き材料
・SKK400 ・SKK490
・底版杭工法（安定液 ・使用する ・使用しない）
・
寸法等

	軸径 (mm)	拡底径 (mm)	杭長 (mm)	㌔㌔数	長期設計支持力 (kN/本)	備 考
試験杭						
本 杭						

試験杭
試験杭の位置
・図示による（ ）
孔壁の保持状況（孔壁測定）
測定箇所
・試験杭（ ）箇所及び本杭（ ）箇所
杭の支持層への根入れ長さ
・図示による（ ）
杭の精度
水平方向の位置ずれ
・杭径の1/4かつ100mm以下 ・評定等の評価内容による
建込み時の杭の鉛直度
・1/100以内 ・評定等の評価内容による
鉄筋の種類

種類の記号	呼び 径 (mm)	備 考
・SD295		
・SD345		
・		

帯筋の加工及び組立
・図示による（ ）
鉄筋の最小かぶり厚さ
・100mm
鉄筋かごの補強
・
組み立てた鉄筋の節ごとの継手
※重ね継手
重ね継手の長さ ・図示による（ ）
・
主筋の基礎底盤への定着長さ
・図示による（ ）

No. 24200

DATE R07.05

芦野団地市営住宅 (No. 7号棟) 建替建設(建築)工事 設 計 図 DR.NO. A-01

建築工事特記仕様書・1 SCALE

青 和 設 計

1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号
1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号
青森県五所川原市宇津谷町91番地20 TEL:0173 (35) 8331 (代) 管理建築士 館 山 良 子

[illegible]

④ 木造 工事	○ ホルムアルデヒド 放散量	材料のホルムアルデヒド放散量 ※木造標準仕様書4.1.4(1)による ・ (適用材料：)	<4.1.4>		燃えしる層の工法 ・ 燃えしる層の厚さ ・ 図示による ・ 柱又は梁の継手及び仕口の接合金物の防火被覆処理 ・ 図示による ・ 接合員にボルト、ドリフトピン等を用いる場合の防火被覆処理 ・ 図示による ・ 燃えしる層への二次部材の取付け 燃えしる層の配管等貫通部処理 ・ 図示による 燃えしる層への建具、設備機器の取付け方法及び取付け金物の防火被覆処理 ・ 図示による	<4.3.3>	・ ラグスクリュー	Z、G、x、D、Sマーク表示金物 <5.2.4><5.5.11>		熱橋を形成する位置に設置する接合金物の断熱 ・ 埋め木 ・ 簡易発泡硬質ウレタンフォーム断熱材 (JIS A 9526) ・	
	○ 防蟻・防蟻処理	防蟻・防蟻処理が不要な材種による製材 適用部材（部位） ・ ・ ・ ・	<4.2.1>		不燃処理木材等 ・ 図示による	<4.3.4>		Z、G、x、D、Sマーク表示金物以外のラグスクリュー 種類 材質等 寸法・形状等 ・ ラグスクリュー 木造標準仕様書表5.2.2のボルトによる	・ 釘、木ねじ等の工法 釘、木ねじ等の種類及び間隔 ・ 図示による	<5.5.9>	
		工場における薬剤の加圧注入等による防蟻・防蟻処理 適用部材（部位） ・ ・ ・ ・						表面処理 木造標準仕様書5.2.4(1)(a)④ ・ ・ ・	・ 各種ボルトの工法 ボルトの種類、径、本数、間隔及びボルトに応じた座金の大きさ ・ 図示による	<5.5.10>	
		・ 木造標準仕様書4.2.1(1)(f)(h)に基づく加圧式保存処理の場合 保存処理の性能 () インサイジング ・ 適用する ・ 適用しない		⑤ 軸組構法（壁構造系）工事	○ 木材 ・ 構造用面材	<5.2.2>	・ ドリフトピン	構造材を仕上材として用いる場合の見え掛り部に使用するラグスクリューの取付け方法 ・ 図示による		構造材を仕上材として用いる場合の見え掛り部に使用するボルトの取付け方法 ・ 図示による	
		○ 薬剤の塗布等による防蟻・防蟻処理 薬剤の種類 適用部材（部位） ※木造標準仕様書4.2.1(1)(g)(a)による ○ 土台、柱、間柱、太引、筋違、床金板受、床ガバリ受、通気胴縁 ・ 附属書A(規定)に基づく表面処理用木材 保存処理による場合 ()			○ 接合金物	Z、G、x、D、Sマーク表示金物 <5.2.4><5.5.8>		種類 記号 短期許容耐力(kN) その他 ○ 火打金物 ○ 防かいはプレート ○ 引き寄せ金物 ・ 梁受け金物 ・ ・	・ 火打土台 ・ 木製の火打土台 ・ 鋼製火打土台	<5.6.2>	
		・ 薬剤の接着剤への混入による防蟻・防蟻処理 適用部材（部位） ・ ・ ・ ・			○ 釘、木ねじ等	Z、G、x、D、Sマーク表示金物に付属する接合員も含む。 Z、G、x、D、Sマーク表示金物以外の接合金物 種類 材質 寸法・形状等 備考 ・ ・ ・ ・	・ 木栓及び木だぼ	表面処理 木造標準仕様書5.2.4(1)(a)④ ・ ・ ・	○ 火打梁 小屋組の火打梁 ・ 木製の火打梁 ○ 鋼製の火打梁	<5.7.8><5.8.6>	
		・ 合板、集成材、単板積層材の薬剤の加圧注入等による防蟻・防蟻処理 保存処理の性能区分 ・ K3 ・ A02 適用部材（部位） ・ 図示による				釘（JIS A 5508） <5.2.4><5.5.7><5.5.9>	・ 接着剤	・ 床鳴り防止用接着剤 床根太用接着剤 JIS A 5550Iに基づく接着剤の種類 () ・ 接着剤による接合 接着剤の種類 () ・ 接着剤と併用した場合 接着剤の種類 ()			
		・ 地盤に接する鉄筋コンクリート等による床下の防蟻処理 木造標準仕様書4.2.2 ・ (f)による ・ (i)による	<4.2.2>			木ねじ（JIS B 1112 又は JIS B 1135） 種類 材質 その他 ○ 十字穴付き木ねじ ステンレス製 JIS B 1112 ○ すりわり付き木ねじ ステンレス製 JIS B 1135 ・	・ 孔あけ加工	ボルトの径に加える木部のボルト孔の大きさ ※木造標準仕様書表5.4.2Iによる ・ 図示による			
		・ 土壌の防蟻処理 使用する薬剤 () 処理方法及び使用量 帯状散布（帯状の幅：約 cm） 液剤：処理長さ L/m 粒剤： () 面状散布 液剤：処理長さ L/m ² 粒剤： ()	<4.2.3>			・ 釘（JIS A 5508）、木ねじ（JIS B 1112 又は JIS B 1135）に規定されているもの以外の接合員、接合金物用接合員等 材質 () 寸法及び形状 ・ 図示による ・	・ 表面の仕上げ	見え掛り面の表面の仕上げの程度 <5.4.4>(18.12.2) ・ 製材 機械加工 ・ A種 ・ B種 ・ C種 手加工 ・ H-A種 ・ H-B種 ・ H-C種 ・ 構造用集成材 機械加工 ・ A種 ※ B種 ・ 丸太材 機械加工 ・ A種 ・ B種 手加工 ・ H-A種 ・ H-B種 ・ 木材保護塗料塗り 標準仕様書表18.12.1Iによる 施工箇所 ・ 図示による 種別 ・ A種 ※ B種			
	○ 防蟻措置	基礎外周部の換気孔 ○ ねこ土台 材質 () ※防鼠スクリーン又は防虫網付き ・ 換気孔 ※防鼠スクリーン又は防虫網付き	<4.2.4>		○ ボルト、アンカーボルト、ナット及び座金	Z、G、x、D、Sマーク表示金物 <5.2.4><5.5.10>	○ アンカーボルトの設置等	埋込み深さ ○ 図示による 保持及び埋込み工法 種別・A種 ○ B種 埋込み位置の許容誤差 ※±5mm (JASS6 付則6[鉄骨精度検査基準]付表5[工事現場](3)による) ・			
		小屋裏換気方法は木造標準仕様書4.2.4(3) ・ (a) ・ (b) ・ (c) ・ (d) ・ (e) 換気孔の大きさ ・ 図示による				Z、G、x、D、Sマーク表示金物に付属する接合員も含む。 Z、G、x、D、Sマーク表示金物以外の接合員 種類 材質 寸法・形状等 備考 ・ ・ ・ ・	○ 基礎天端均しモルタルの仕上げ	材料 ・ 木造標準仕様書5.5.4(f)による ・ 無収縮モルタル モルタルの厚さ ○ 図示による			
	・ 耐火火処理等	・ 国土交通大臣の認定を受けた材料又は工法 () 防火被覆の材料および工法 ・ 防火被覆の材料 ・ 図示による ・ 防火被覆の厚さ ・ 図示による ・ 防火被覆の留付け材の種類 ・ 図示による ・ 防火被覆の留付け間隔 ・ 図示による ・ 防火被覆の下地材への留付け長さ ・ 図示による ・ 防火被覆の下地材への端あき距離 ・ 図示による ・ 防火被覆の下地材への接着剤の使用 ・ 使用する ・ 使用しない ・ 防火被覆材の目地等の処理方法 ・ 図示による ・ 柱又は梁の継手及び仕口の接合金物の防火処理 ・ 図示による ・ 防火被覆処理部への二次部材の取付け 防火被覆処理部の設備配管等の貫通部処理 ・ 図示による 防火被覆処理部への建具、設備機器の取付け方法及び取付け金物の防火被覆処理 ・ 図示による	<4.3.1> <4.3.2>			ボルト及びナット及び座金 材料 ※木造標準仕様書表5.2.2Iによる ・ 寸法 ・ 図示による 座金の種別 ・ 引張り応力を受けるボルトの座金 木造標準仕様書表5.2.3 () ・ せん断応力を受けるボルトの座金 木造標準仕様書表5.2.4 () 表面処理 木造標準仕様書5.2.4(1)(a)④ ・ ・ アンカーボルト、ナット及び座金 材質 ・ 寸法 ・ 図示による 座金の種別 ○ 引張り応力を受けるボルトの座金 木造標準仕様書表5.2.3 (B種) ○ せん断応力を受けるボルトの座金 木造標準仕様書表5.2.4 (H種) 表面処理 木造標準仕様書5.2.4(1)(a)④ ・ ・ ・ ・	○ 接合金物の工法	構造材を仕上材として用いる場合の見え掛り部に使用する接合金物の取付け方法 ・ 図示による	<5.5.8>		

[illegible]

No.	24200	芦野団地市営住宅 (No. 7号棟) 建替建設 (建築) 工事 設計 図 DR. NO. A-06
DATE	R07. 05	
		SCALE
		建築工事特記仕様書・6
		 
		株式会社 青 和 設 計 1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173 (35) 8331 (代) 管理建築士 館 山 良 子

○フロ어링張り

フロ어링のホルムアルデヒドの放散量等
※標準仕様書19.5.2(2)による

・
各工法に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量
※F☆☆☆☆

・単層フローリング（フローリングボード1等）
工法
　・釘留め工法（ ・根太張リ　　　直張り ）
　・接着工法
樹種
　※なら
間伐材等の適用
　・適用する　　　・適用しない

・単層フローリング（フローリングブロック1等）
樹種
　・
厚さ（mm）
　・
大きさ
　・
間伐材等の適用
　・適用する　　　・適用しない

◎複合フローリング
工法
　◎釘留め工法（ ・根太張リ　　　〇直張り ）
　・接着工法
樹種
　※なら
種類
　・A種　　　・B種　　　・C種
間伐材等の適用
　・適用する　　　・適用しない

接着工法の場合の不陸緩和材
※合成樹脂発泡シート
・

・畳敷き

○せっこうボード、その他のボード及び合板張り

吸音材料

・ロクウー化粧吸音板（DR）
　・ラックタケ
　・凹凸タケ

・ロクウー吸音がード（1号）

・グウウー吸音がード（32K）

せっこうがード

○せっこうがード（GB-R）

○ージンげせっこうがード（GB-S）

・強化せっこうがード（GB-F）

・せっこうがード（GB-L）

○不燃積層せっこうがード（GB-NC）
　・化粧無し（下地張り用）
　◎化粧有り（トランパ模様）

合板類
・普通合板
表板の樹種名：
板面品質：
防虫処理
　・行う　　　・行わない
・天然木化粧合板
化粧板の樹種名：
防虫処理
　・行う　　　・行わない
・特殊加工化粧合板
化粧加工の方法
　・オーバーレイ　・ブラント　・塗装
表面性能
防虫処理
　・行う　　　・行わない

天井のボード類（ロックウール吸音板を除く）の重ね張りを行う場合
※図示による
合板類の張付け
　・A種　　　・B種
せっこうボードの目地工法等
目地工法の種類
　※仕上表による
突付け工法及び目隠し工法のエッジの種類
　・ベベルエッジ　　　・スクエアエッジ

ホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

壁紙張り

○壁紙張り

MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量
※標準仕様書19.7.2(3)(イ)の(a)～(d)のいずれか
接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

種類等
厚さ(mm)、規格等

材質系セメント板
※B種　　　・A種
コンクリート面の素地ごしらえの種類
※B種　　　・A種
せっこうボード面の素地ごしらえの種類
※B種　　　・A種

フェノールフォーム断熱材、保温材又は接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
開口部等補修のための張付け用の接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
・断熱材打込み工法

種類
厚さ(mm)
施工箇所

・ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材（ ・ ）
（ ・ ）
・押出法ポリスチレンフォーム断熱材（スキン層なし）（ ・2種bA　　　・3種bA　　　・3種bC　　　・3種bD ）
・硬質ウレタンフォーム断熱材
・フェノールフォーム断熱材

・断熱材現場発泡工法
断熱材の種類
　・A種Ⅰ　　　・A種ⅡH
吹付け厚さ（mm）
・
施工箇所
　・図示による
（品質・性能、試験方法は別表による）

○サイディング工事

サイディング

種類
形状
働き長さ
幅
厚さ
仕上げ
耐凍害性
耐火性能
防火性能

通気胴縁
樹種名 ※杉
防腐処理種類（ ）

施工
張り方

換気口部の防水措置
※本造標準仕様書20.3.2(3)(イ)(c)①から④による
図示による
現場築設用サイディングの下地処理及び仕上げ
・

○断熱・防露工事

断熱材のholmアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

○断熱材
断熱材の種類
分類
材料名
規格番号
厚さ又は密度等

・フェルト状断熱材
・グラスウール
・ロックウール
・グラスウール
・ロックウール
・ビーズ法ポリスチレンフォーム
・押し出法ポリスチレンフォーム
・硬質ウレタンフォーム
・ポリエチレンフォーム
・フェノールフォーム
・インシュレーションファイバー

○ばら状断熱材
・グラスウール
・ロックウール
・セルローズファイバー

・現場発泡断熱材
・吹付硬質ウレタンフォームA種Ⅰ又はA種ⅡH（難燃性を有するもの）
JIS A 9526

施工箇所
※図示による

○断熱材現場発泡工法
断熱材の種類
○A種Ⅰ又はA種ⅡH
吹付け厚さ（mm）
・25　・30　○目地埋め等

施工箇所
○図示による

・現場発泡断熱材（品質・性能、試験方法は別表による）

○防湿材
種類
木造標準仕様書20.2.2(2)による
（a） （b） （c）

厚さ
○図示による
施工箇所
○図示による

○気密材
種類
木造標準仕様書20.2.2(3)による
（a） （b） （c） （d） （e） （f） （g）

厚さ
○図示による
施工箇所
○図示による

○防風材
種類
※JIS A 6111に基づく透湿防水シートB
・

厚さ
○図示による
施工箇所
○図示による

断熱材料及び防湿層の施工
○充填断熱工法
・外張断熱工法
防蟻処理
○行う（適用箇所： ）（処理の種類： ）
　・行わない
・防湿層の施工
　・省略する

各部位の工法
※本造標準仕様書20.2.5(7)から(c)までによる
・

○窓兼系サイディング工事サイディング
種類
形状
働き長さ
幅
厚さ
仕上り
表面性能
耐凍害性
耐火性能
防火性能

通気胴縁
樹種名 ※杉
防腐処理種類（ ）

施工
張り方

換気口部の防水措置
※本造標準仕様書20.3.2(3)(イ)(c)①から④による
図示による
現場築設用サイディングの下地処理及び仕上げ
・

ALCパネル（薄形パネル）工事

薄形パネルの区分
形状による区分
表面加工の有無による区分
厚さ(mm)
幅(mm)
長さ(mm)

通気胴縁

樹種名 ※杉
防腐処理種類（ ）

施工
パネルの構法
・通気構法　　　・直張り構法
パネルの取付け
・横張り工法　　　・縦張り構法

材料の種類及び仕上げ
SUS304 表面処理 ※HL程度 ○鏡面仕上
・鋼製 表面処理 溶融亜鉛めっき（※標準仕様書表14.2.2による種類（ ）種）
・アルミニウム 表面処理 （※標準仕様書表14.2.1による種類（ ）種）色合い ・標準色（ ） ・特注色（ ）

手すりの握り部分
種類
表面仕上げ
直径(mm)
取付箇所
備考

○腐成材（材質： ）
○クリアラッカー
・
・50度
・45度
・ホール洗面脱衣WC

・ビニル製
・35度
・45度
・

材料による区分
※アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成型材
ステンレス製
強さによる区分
※10-90
仕上げ
※アルマイト
形状
※角形
寸法
形式
外形
内径

○アルミ削製
・450×450
・600×600
・
○一般形
・屋内外用
○屋外用
・継ぎタイプ
・順繰りタイプ
・目地タイプ
・目地タイプ

（品質・性能、試験方法は別表による）

種類
寸法
形式
備考

○アルミ削製
・ステンレス製
・鋼製
・450×450
・600×600
・
○一般形
・屋内外用
○屋外用
・継ぎ付き
・順繰りタイプ
・トラップ付き天板ステンレス製

密閉型とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にバックシンを装着したものとする。
（品質・性能、試験方法は別表による）

寸法
備考

種類
寸法
備考

○流し台ユニット
W D H
市販品
トラップ付き
天板ステンレス製

○ロンロ台
市販品
バックガード有り
天板ステンレス製

○つり戸棚
市販品

・水切り
市販品
ステンレス製
・I段式
・

品質・性能
外観は、JIS A 4420「キッチン設備の構成材」の4.1による。
構成材は、JIS A 4420 の8により試験を行ったとき、表1の規定による。
形状
※図示による

No.	24200	芦野団地市営住宅 (No. 7号棟) 建替建設 (建築) 工事 設計 図 DR. NO. A-08 建築工事特記仕様書・8  株式会社 青 和 設 計 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL: 0173 (35) 8331 (代) 1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 管理建築士 舘 山 良 子
DATE	R07. 05	

＜使用材料表 9＞

＜10. 2. 2＞

○JAS 1083-5 製材 - 第5部に基づく下地用製材 [G](#)

施工箇所	樹種名	等級 (材面の品質)	寸法 (mm)	含水率	保存処理	間伐材等の適用
下地材	杉	・ 1級 ※2級	図面リストによる	○SD15 ・ SD20		・ ・
						・

○JAS 1083-2 製材 - 第2部に基づく造作用製材 [G](#)

施工箇所	樹種名	等級 (材面の品質)	寸法 (mm)	含水率	保存処理	間伐材等の適用
見え掛り面	杉	※上 小 節		15%		・
見え掛り面以外		※小 節 以上				・
						・

・ JAS 1083-6 製材-第6部に基づく広葉樹製材 [G](#)

施工箇所	樹種名	等級	寸法 (mm)	含水率	保存処理	間伐材等の適用
		・ 特等 ※1等 ・ 2等		※10以下 ・ 13以下		・ ・
						・

・ JAS 1083 (製材) 以外の下地用針葉樹製材 [G](#)

施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	材面の 品質	乾燥処理 の適用	防虫処理 の適用	難燃処理 の適用	含水率	間伐材等の適用
				・ 適用する ・ 適用しない	・ 適用する () ・ 適用しない	・ 適用する ・ 適用しない	・ A種 ・ B種	・ ・
								・

・ JAS 1083 (製材) 以外の造作及び仕上げに用いる針葉樹製材 [G](#)

施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	材面の 品質	乾燥処理 の適用	防虫処理 の適用	難燃処理 の適用	含水率	間伐材等の適用
				・ 適用する ・ 適用しない	・ 適用する () ・ 適用しない	・ 適用する ・ 適用しない	※A種 ・ B種	・ ・
								・

・ JAS 1083 (製材) 以外の造作及び仕上げに用いる広葉樹製材 [G](#)

施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	材面の 品質	乾燥処理 の適用	防虫処理 の適用	難燃処理 の適用	含水率	間伐材等の適用
				・ 適用する ・ 適用しない	・ 適用する () ・ 適用しない	・ 適用する ・ 適用しない	※A種 ・ B種	・ ・
								・

・ 「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 [G](#)

施工箇所	品 名	樹種名	見付け材面 (面数)	寸法 (mm)	見付け材面の 品質	間伐材等の適用
					※1等 ・ 2等	・ ・
						・

・ 「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材 [G](#)

施工箇所	品 名	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の 厚さ (mm)	見付け材面 (面数)	見付け材面の 品質	間伐材等の適用
	化粧ばり構造用集成材	芯材： 化粧薄板：				※1等 ・ 2等	・ ・
							・

・ 「集成材の日本農林規格」による化粧ばり構造用集成柱 [G](#)

施工箇所	品 名	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の 厚さ (mm)	見付け材面 (面数)	見付け材面の 品質	間伐材等の適用
	化粧ばり構造用集成柱	芯材： 化粧薄板：				・ 1等 ・ 2等	・ ・
							・

・ 「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材 [G](#)

施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率 (%)	間伐材等の適用
				※ 15 以下	・
					・

・ 「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材 [G](#)

施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の 厚さ (mm)	見付け材面の 品質	含水率 (%)	間伐材等の適用
	芯材： 化粧薄板：				※15以下 ・	・ ・
						・

・ 「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成柱 [G](#)

施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の 厚さ (mm)	見付け材面の 品質	含水率 (%)	間伐材等の適用
					※15以下 ・	・ ・
						・

・ JAS 0701に基づく造作用単板積層材 [G](#)

施工箇所	品 名	寸法 (mm)	表面の化粧加工	防虫処理 の適用	間伐材等の適用
	造作用単板積層材		・ 無 (・ 1等 ・ 2等 ・ 3等) ・ 有 (・ 天然木化粧加工 ・ 塗装加工)	・ 適用する () ・ 適用しない	・ ・
					・

・ JAS 0701以外の造作用単板積層材 [G](#)

施工箇所	寸法 (mm)	表面の化粧加工	含水率 (%)	防虫処理 の適用	間伐材等の適用
		・ 無 () ・ 有 (・ 天然木化粧加工 ・ 塗装加工)	※14以下 ・	・ 適用する () ・ 適用しない	・ ・
					・

・ JAS 3079に基づく直交集成材 [G](#)

施工箇所	品 名	強度等級 (曲げ性能)	種別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸法 (mm)	間伐材等の適用
	・ 異等級構成 直交集成材 ・ 同一等級構成 直交集成材		・ A種構成 ・ B種構成	・ A ・ B ・ C			・ ・
							・

＜使用材料表 10＞

＜10. 2. 3＞

○ 「合板の日本農林規格」による普通合板 [G](#)

施工箇所	品 名	厚さ (mm)	接着の程度	板面の品質	単板の樹種名	防虫処理 の適用	間伐材等の適用
床・壁下地	普通合板	※5. 5 ○9 ○12	※1類 ・ 2類	広葉樹 ※2等 以上 針葉樹 ※ C-D 以上	ラワン	・ 適用する () ・ 適用しない	・ ・
							・

※湿潤状態となる場所に使用する場合は、接着の程度を1類とする。

○ 「合板の日本農林規格」による構造用合板 [G](#)

施工箇所	品 名	厚さ (mm)	接着の程度	等級	板面の品質	曲げ性能 (強度等級)	防虫処理 の適用	単板の 樹種名	間伐材等の適用
床・屋根下地	構造用合板	※12 ○24	※1類以上 ○特類	※2級 以上 ・ 1級	※C-D 以上 ・		・ 適用する () ・ 適用しない		・

※屋外又は常時湿潤状態となる場所に使用する場合は、接着の程度を特類とする。

・ 「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 [G](#)

施工箇所	品 名	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理 の適用	間伐材等の適用
	化粧ばり構造用合板			・ 特類 ・ 1類	・ 適用する () ・ 適用しない	・ ・
						・

※屋外又は常時湿潤状態となる場所に使用する場合は、接着の程度を特類とする。

・ 「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 [G](#)

施工箇所	品 名	厚さ (mm)	接着の程度	化粧板に使用する 単板の樹種名	防虫処理 の適用	間伐材等の適用
	天然木化粧合板		・ 1類 ・ 2類		・ 適用する () ・ 適用しない	・ ・
						・

・ 「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 [G](#)

施工箇所	品 名	厚さ (mm)	接着の 程度	表面 性能	単板の 樹種名	化粧加工 の方法	防虫処理 の適用	間伐材等の適用
	特殊加工化粧合板		・ 1類 ・ 2類	・ F ・ FW ・ W ・ SW		・ オーバーレイ ・ プリント ・ 塗装 ・	・ 適用する () ・ 適用しない	・ ・
								・

・ パーティクルボード [G](#)

施工箇所	表裏面の状態に よる区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	厚さ (mm)	間伐材等の適用
			・ Pタイプ ・ Mタイプ	・ 15	・
					・

・ JAS 0360に基づく構造用パネル [G](#)

施工箇所	品 名	厚さ (mm)	曲げ性能 (等級) (・ 常態曲げ試験 ・ 湿潤曲げ試験)	間伐材等の適用
	構造用パネル		・ 1級 ・ 2級 ・ 3級 ・ 4級	・ ・
				・

・ MDF [G](#)

施工箇所	表裏面の状態 による区分	曲げ強さ による区分	接着剤による区分	難燃性による区分	厚さ (mm)	間伐材等の適用
						・
						・

No. 24200

DATE R07. 05

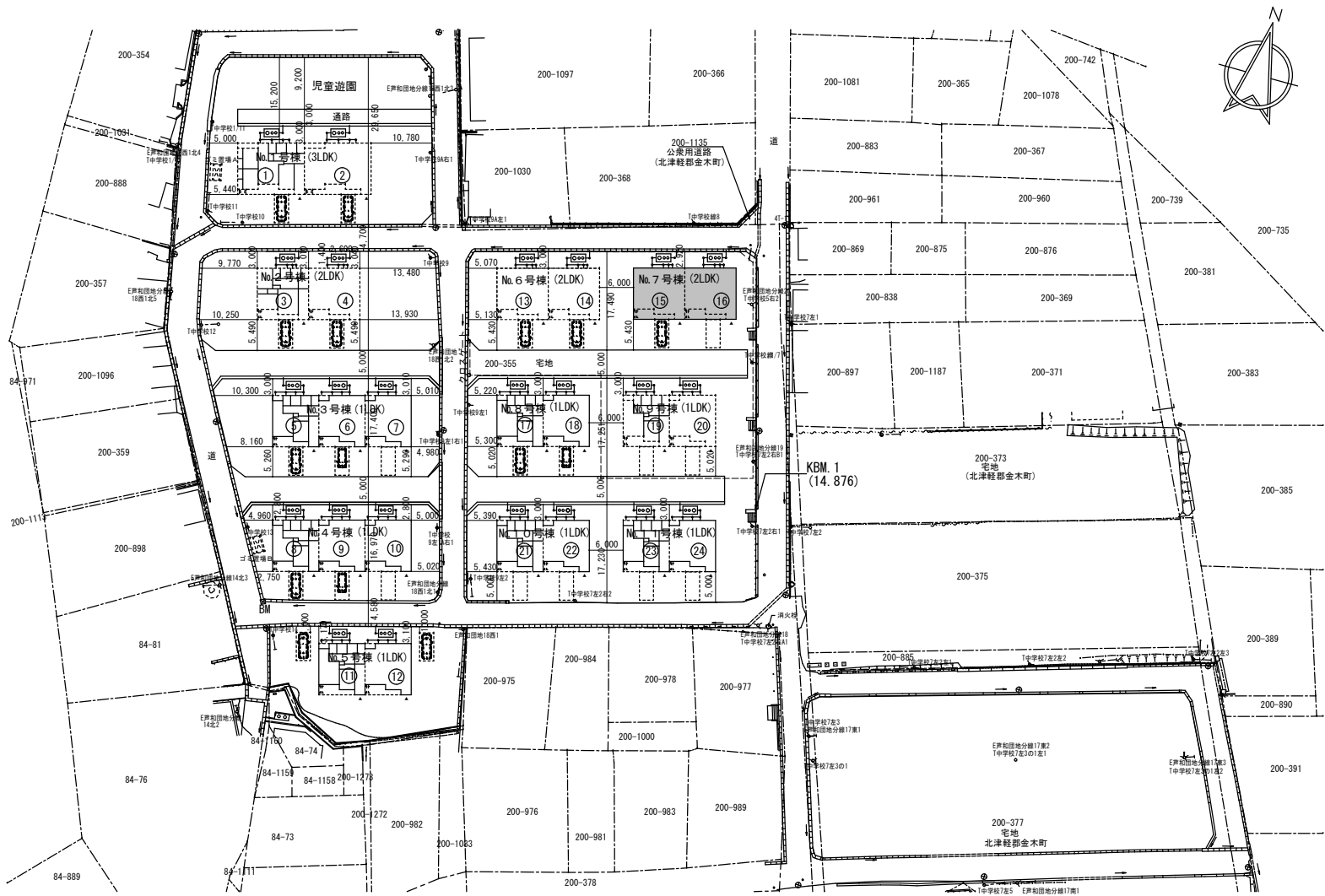
芦野団地市営住宅 (No. 7号棟) 建替建設 (建築) 工事 設 計 図 DR. NO. A-10

使用材料表2 SCALE



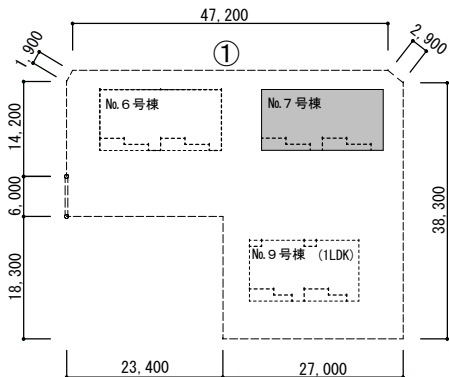
株式会社 青 和 設 計

1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号
1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号
青森県五所川原市宇綿谷町91番地20 TEL: 0173 (35) 8331 (代) 管理建築士 館 山 良 子



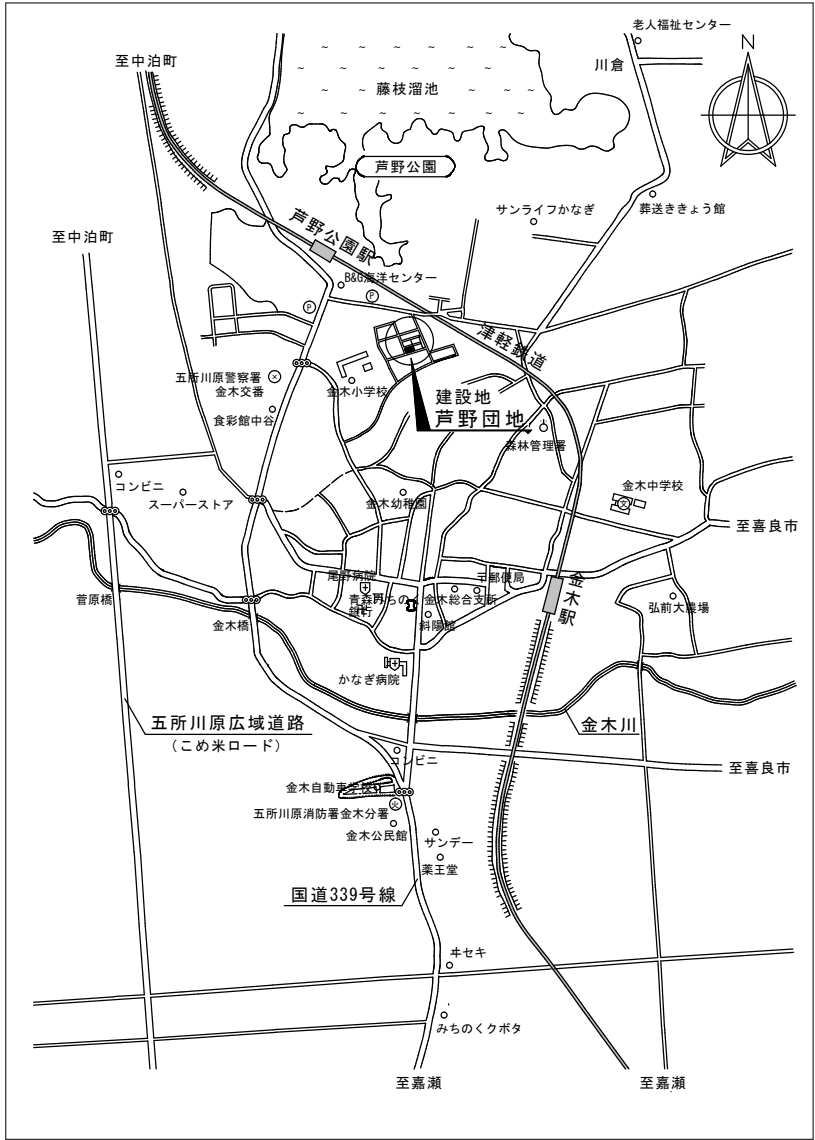
建設地:五所川原市金木町芦野200-355の一部

全体配置図 1/800

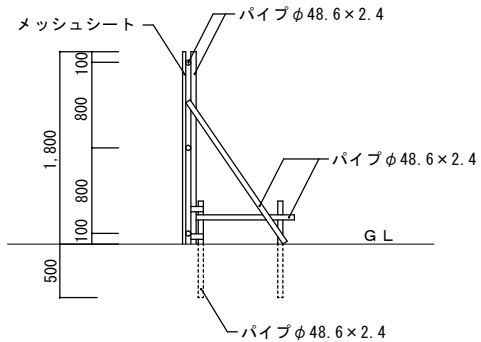


仮囲い長さ
① - 47.200+2.900+38.300+27.000+23.400+18.300+14.200+1.900
= 173.200m

指定仮設 (N0. 9号棟に含む)	
クロスゲート	W6.0m×H1.80m 1ヶ所
仮囲い	メッシュシート H=1.80m 全長 L= 173.200m

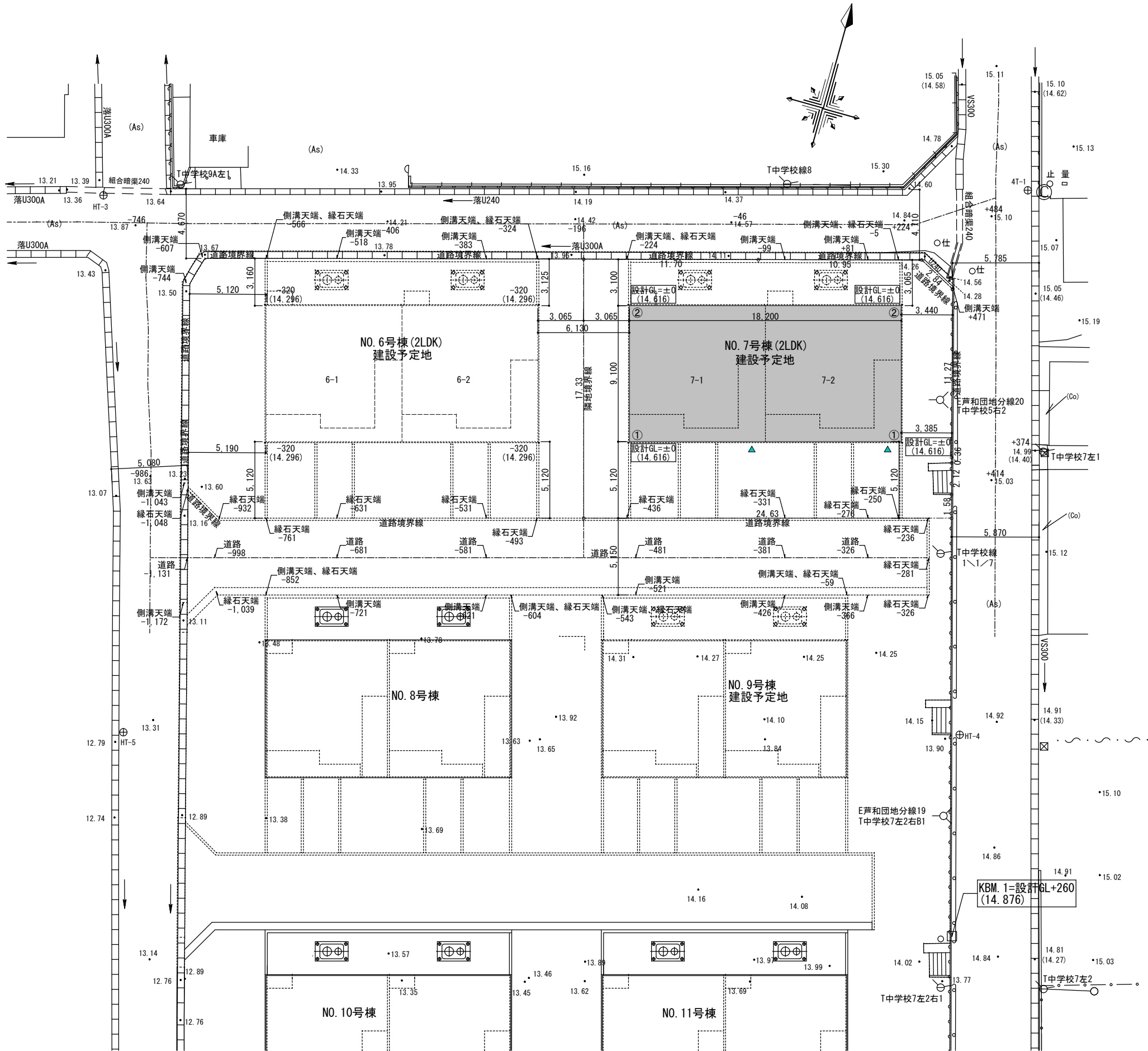


付近案内図

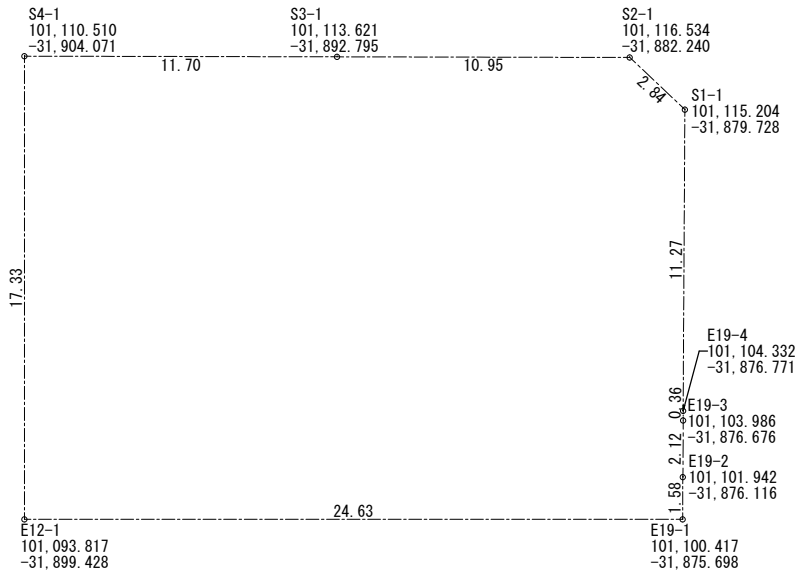


仮囲い参考図 1/50

No. 24200	芦野団地市営住宅(No. 7号棟)建替建設(建築)工事	設計図 DR. NO. A-11
DATE R07. 05	全体配置図・付近案内図・仮囲い参考図	SCALE (A2) 1/800、1/50 (A3) 1/1,131.2、1/70.7
	株式会社 青和設計	1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173(35) 8331(代) 管理建築士 館山良子



N0.7号棟



敷地面積求積図 S=1/200

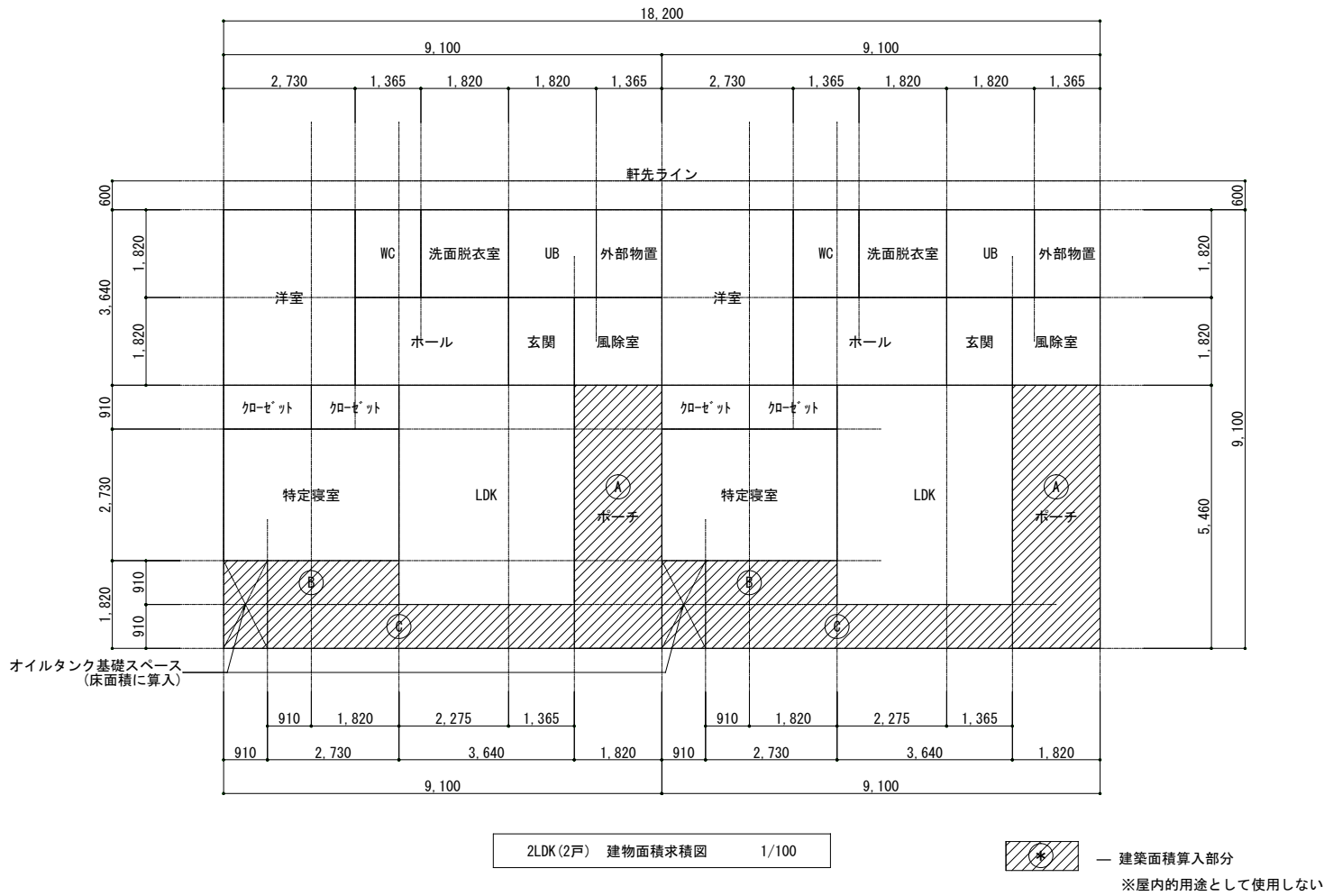
面積（座標法）計算表							
測点名	X _n	Y _n	距離	X _(n+1) -X _(n-1)	Y _(n+1) -Y _(n-1)	X _n ・Y _(n+1) -Y _(n-1)	Y _n ・X _(n+1) -X _(n-1)
S1-1	101, 115. 204	-31, 879. 728	2. 842	12. 202000	-5. 469000	-552, 999. 050676	-388, 996. 441056
S2-1	101, 116. 534	-31, 882. 240	10. 950	-1. 583000	-13. 067000	-1, 321, 289. 749778	50, 469. 585920
S3-1	101, 113. 621	-31, 892. 795	11. 697	-6. 024000	-21. 831000	-2, 207, 411. 460051	192, 122. 197080
S4-1	101, 110. 510	-31, 904. 071	17. 327	-19. 804000	-6. 633000	-670, 666. 012830	631, 828. 222084
E12-1	101, 093. 817	-31, 899. 428	24. 631	-10. 093000	28. 373000	2, 868, 334. 869741	321, 960. 926804
E19-1	101, 100. 417	-31, 875. 698	1. 581	8. 125000	23. 312000	2, 356, 852. 921104	-258, 990. 046250
E19-2	101, 101. 942	-31, 876. 116	2. 119	3. 569000	-0. 978000	-98, 877. 699276	-113, 765. 858004
E19-3	101, 103. 986	-31, 876. 676	0. 359	2. 390000	-0. 655000	-66, 223. 110830	-76, 185. 255640
E19-4	101, 104. 332	-31, 876. 771	11. 267	11. 218000	-3. 052000	-308, 570. 421264	-357, 593. 617078
						倍面積	-849. 713860
						面積	849. 713860
						敷地面積	424. 856930
						敷地面積	424. 85 m ²

建物の高さ
① 4. 585
② 4. 090

配置図 S=1/200

設計GL（±0）=KBM. 1-260

No.	24200	芦野団地市営住宅 (No. 7号棟) 建替建設 (建築) 工事 設計図	DR. NO. A-12
DATE	R07. 05		
		配置図・敷地面積求積図・面積（座標法）計算表	SCALE (A2) 1/200 (A3) 1/282. 8
		株式会社 青和設計	
		1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173(35) 8331 (代) 管理建築士 館山良子	



2LDK 床面積求積表			
室名	計算式	建築基準法	
住宅部分床面積求積表		床面積 m ²	
玄関	1.365 × 1.820	2.48430	
ホール	3.185 × 1.820	5.79670	
LDK	3.640 × 4.550	16.56200	
特定寝室	3.640 × 2.730	9.93720	
洋室	2.730 × 3.640	9.93720	
クローゼット	1.820 × 0.910 × 2	3.31240	
WC	1.365 × 1.820	2.48430	
洗面脱衣室	1.820 × 1.820	3.31240	
UB	1.820 × 1.820	3.31240	
上記床面積 小計		57.13890	
風除室	1.820 × 1.820	3.31240	
外部物置	1.365 × 1.820	2.48430	
上記床面積 小計		5.79670	
住戸床面積 計		62.93560	
2LDK × 2 戸		62.93560 × 2	125.87120 125.87

2LDK (2戸) 建築面積求積表			
名称	計算式	面積 m ²	
床面積(1棟)		125.87120	
建築面積(1棟)			
Ⓐ	1.820 × 5.460 × 2	19.87440	
Ⓑ	3.640 × 0.910 × 2	6.62480	
Ⓒ	7.280 × 0.910 × 2	13.24960	
計		39.74880	
合計	125.87120 + 39.74880	165.62000	
建築面積			165.62

オイルタンクスペース 床面積算定			
名称	計算式	面積 m ²	
オイルタンクスペース	0.910 × 1.820	1.65620	
2箇所	1.65620 × 2	3.31240	

棟床面積 合計	125.87120 + 3.31240	129.1836	129.18
---------	---------------------	----------	--------

No. 24200	芦野団地市営住宅(No.7号棟)建替建設(建築)工事 設計図 DR. NO. A-13
DATE R07.05	
	建物面積求積図・求積表 SCALE (A2) 1/100 (A3) 1/141.4
	青和設計
	1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 管理建築士 館山良子
	青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173(35)8331(代)

3. 劣化の軽減に関すること

3-1 劣化対策等級(構造躯体等) 等級 2

項 目		内 容
外壁の軸組等の防腐防蟻	外壁の構造	外壁通気構造（通気層巾18mm）
	柱の樹種、小径	スプルース集成材：105mm GL+1,000mm迄、薬剤処理JIS K 1571（木材保存協会認定防腐剤を現場塗布）
	柱以外の軸材	スプルース集成材：薬剤処理JIS K 1571（木材保存協会認定防腐剤を現場塗布）
木材		木材の品質は、節、腐れ、繊維の傾斜、丸身等による耐力上の欠点がないものとする
土台の防腐防蟻		外壁下端の水切りを設置
		ヒバ(耐久性区分D1)：薬剤処理JIS K 1571（木材保存協会認定防腐剤を現場塗布）
浴室・脱衣室の防水	浴室	浴室ユニット（JIS A 4416 同等試験品）
	脱衣室	防水上有効な仕上（床：ビニール床シート(クッションフロア)、壁：ビニールクロス貼(汚れ防止)）
地盤		地盤の防蟻措置の対象区域外（青森県）
基礎高さ		地盤面から基礎天端まで400mm
基礎断熱材		熱抵抗値(3地域=0.6㎡・K/W以上)
床下防湿・換気	防湿方法	防湿シート t=0.15（包装用ポリエチレンフィルム） JIS Z 1702 重ね幅300mm以上
		コンクリート t=120
	換気方法	住居内床下換気ガ拉里 ねこ土台
小屋裏換気	換気方法	小屋裏換気部材 有効面積 0.0142㎡/m以上
構造部材等		令第37条、令第41条、令第49条及び令第80条の2の規定に適合

4. 維持管理・更新への配慮に関すること

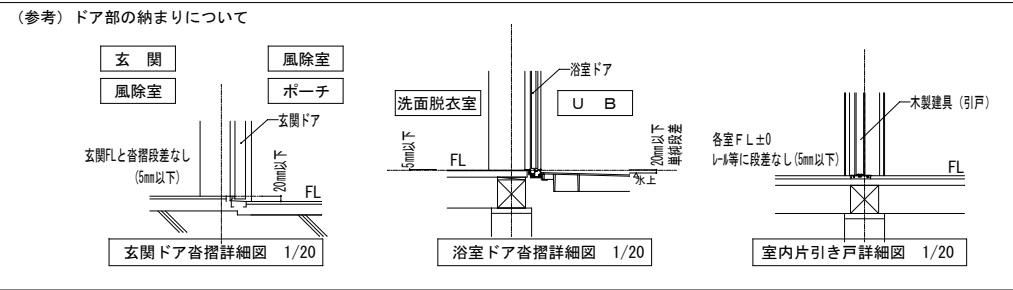
4-1 維持管理対策等級(専用配管) 等級 2

項 目		内 容
専用配管	排水・給水・給湯・ガス管	コンクリート内に埋め込まない
		他住戸専用部に設置しない
		維持管理・更新への配慮 共用しない
地中埋設管	排水・給水・給湯・ガス管	地中埋設管上にコンクリートを打設しない
専用排水管の清掃措置	トイレ	便器取り外し
	その他の水廻り	清掃可能なトラップを設置
排水管の性状等		内面は平滑とする（硬質塩化ビニル管（VP）接着）
		管の中間部、継手廻り等を支持金物にて固定
配管点検口	主要接合部等の点検措置	露出

6. 空気環境に関すること

6-1 ホルムアルデヒド対策(内装及天井裏等) 等級 3

記 号	特定木質建材		参考メーカー名
	フロア合板	F☆☆☆☆	大建工業株式会社・パナソニック株式会社・株式会社ノダ
	合板類	F☆☆☆☆	日本合板工業組合連合会会員(石巻合板工業株式会社他)
	ビニール壁紙	F☆☆☆☆	株式会社サンゲツ・リリカラ株式会社・東リ株式会社
	キッチン面材	F☆☆☆☆	株式会社LIXIL・タカラスタンダード株式会社・クリナップ株式会社
	室内ドア	F☆☆☆☆	大建工業株式会社・パナソニック株式会社・株式会社ノダ
	造作材（窓枠、玄関収納）	F☆☆☆☆	大建工業株式会社・パナソニック株式会社・株式会社ノダ



5. 温熱環境・エネルギー消費量に関すること

5-1 断熱等性能等級 等級 5

地域の区分	3 地域	断熱工法の種別	充填断熱 工法
外皮平均熱貫流率(U ^A)	基準値 0.50 W/(㎡・K)	≥	計算書より 0.32 W/(㎡・K)

○開口部の断熱性能

※詳細は建具表1参照（窓・玄関ドア）

○開口部の日射遮蔽

基準なし

○断熱材の種類と厚さ

部 位	材 料	厚 さ
屋根	不要	
天井	グラスウール断熱材高性能品(HG16-38) (λ=0.038)	100+100
壁	グラスウール断熱材高性能品(HG16-38) (λ=0.038)	100
界壁	グラスウール断熱材通常品(24-38) (λ=0.038)	100
床（外気に接する部分）	該当なし	
床（その他の部分）	該当なし	
土間床等の外周部（立上り内側）	押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種b(A) (λ=0.028)	100
土間床底版敷込み	押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種b(A) (λ=0.028)	100 W=600
土間床底版埋込み	押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種b(A) (λ=0.028)	30

結露発生防止対策 及び熱橋部補強対策 (室内側:防湿層) (外壁側:通気層,防風層)	外壁上下端：断熱材充填 間仕切壁上下端：通気止め木材
	小屋裏・外壁・床下等：換気、通気措置
	断熱材：出隅・入隅・上下の取合い部分及び継ぎ目は隙間なきよう施工する
	必要に応じてテープ等で密着する 室内側:防湿気密シート張り（JIS A 6930 透湿抵抗 140×10 ³ m ² ・s・Pa/ng以上） 透湿防風シート：窓廻り及び継ぎ目部分をテープ止めとする

5-2 一次エネルギー消費量等級 等級 6

一次エネルギー消費量基準BEI	基準値 0.80 ≥ 計算書より 0.74
冷暖房設備は取付前の先行工事のみ行うものとし、当工事では冷暖房設備は設置しない。設置予定は、居室（LDK・特定寝室・洋室）とする。主たる居室（LDK）は、小能力時高効率型コンプレッサー搭載品のルームエアコン区分（Ⅰ）とし、他の居室（特定寝室・洋室）は、小能力時高効率型コンプレッサー非搭載品のルームエアコン区分（Ⅱ）とする。	

8. 音環境に関すること

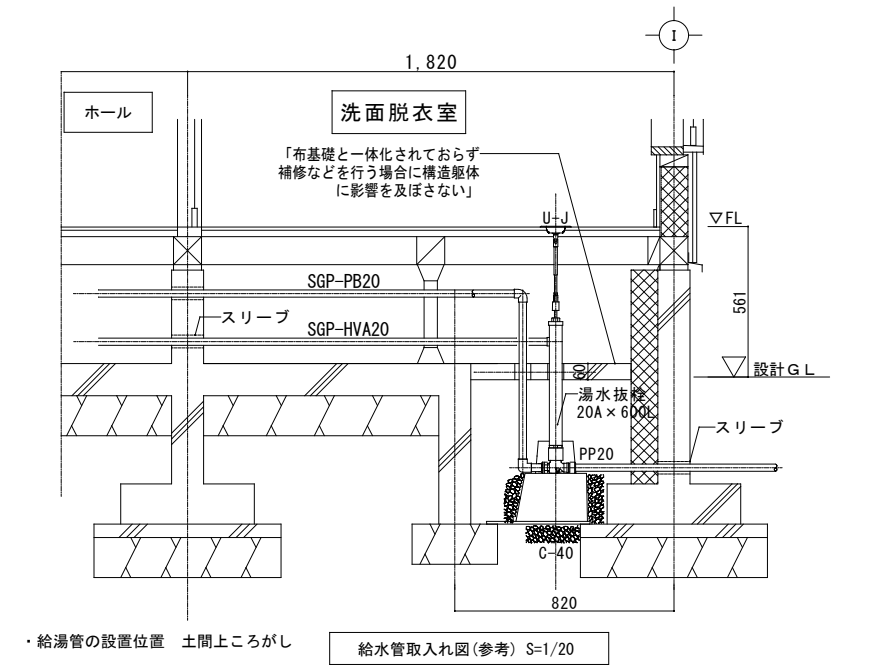
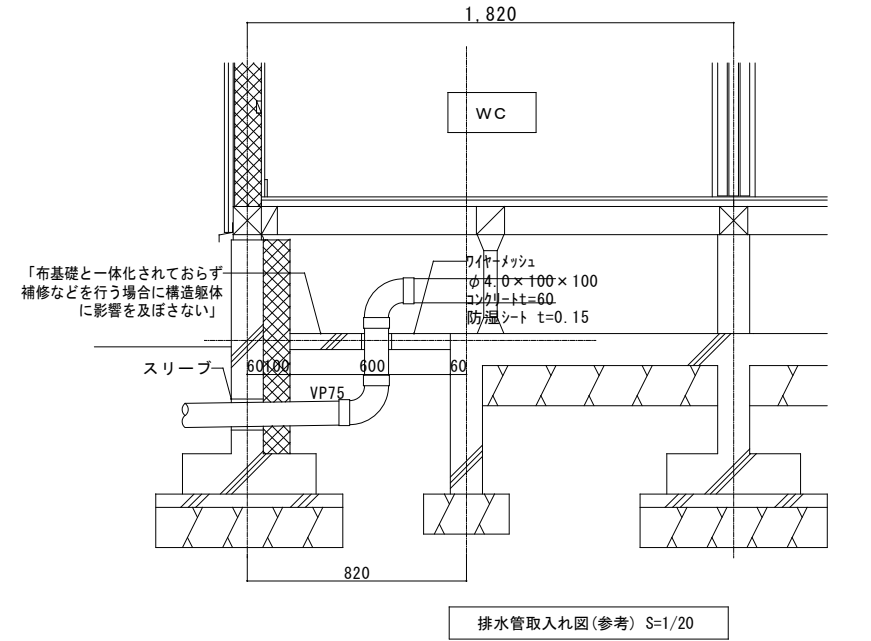
8-4 透過損失等級(外壁開口部) 等級 2

居室の外壁開口部	遮音性能	T-1以上のドア、サッシを採用

9. 高齢者等への配慮に関すること

9-1 高齢者等配慮対策等級(専用部分) 等級 3

部屋配置	平家のため、すべての日常生活空間は特定寝室と同一階	
段差	日常生活空間内(下記以外)	各室：F.L.±0、出入口部：レール等段差なし(5mm以下)
	玄関の出入口	靴摺と玄関外側20mm以下、靴摺と玄関土間5mm以下
	段差の生じる部分	玄関上がり框(180mm以下)、外部物置入り口
	浴室出入口	洗面側:5mm以下、UB側:20mm以下(単純段差)
手摺の設置	玄関	I型手摺設置（上框の部昇降・靴の着脱用）
	浴室	〃（浴槽の出入り用等）
	洗面脱衣室	〃（衣服の着脱用等）
	トイレ	〃、水平手摺設置（立ち座り用等）
	日常生活空間	手摺の準備（住戸内、手摺設置可能な箇所にFL+750の位置に手摺下地を入れる）
通路、出入口の幅員	通路幅員	有効780mm以上（柱等の箇所は750mm以上）
（日常生活空間内）	出入口の幅員	玄関ドア 有効≥750mm その他の出入口ドア 有効≥750mm
		浴室ドア 有効≥600mm
浴室	UB 内法寸法等	短辺方向内法長さ1,600mm≥1,200mm、内法面積2.56㎡≥1.8㎡
便所	WC 内法寸法等	長辺方向内法長さ1,300mm以上、便器前方500mm以上（介護スペース）
		腰掛式便器
特定寝室	特定寝室 内法面積	内法面積9㎡以上



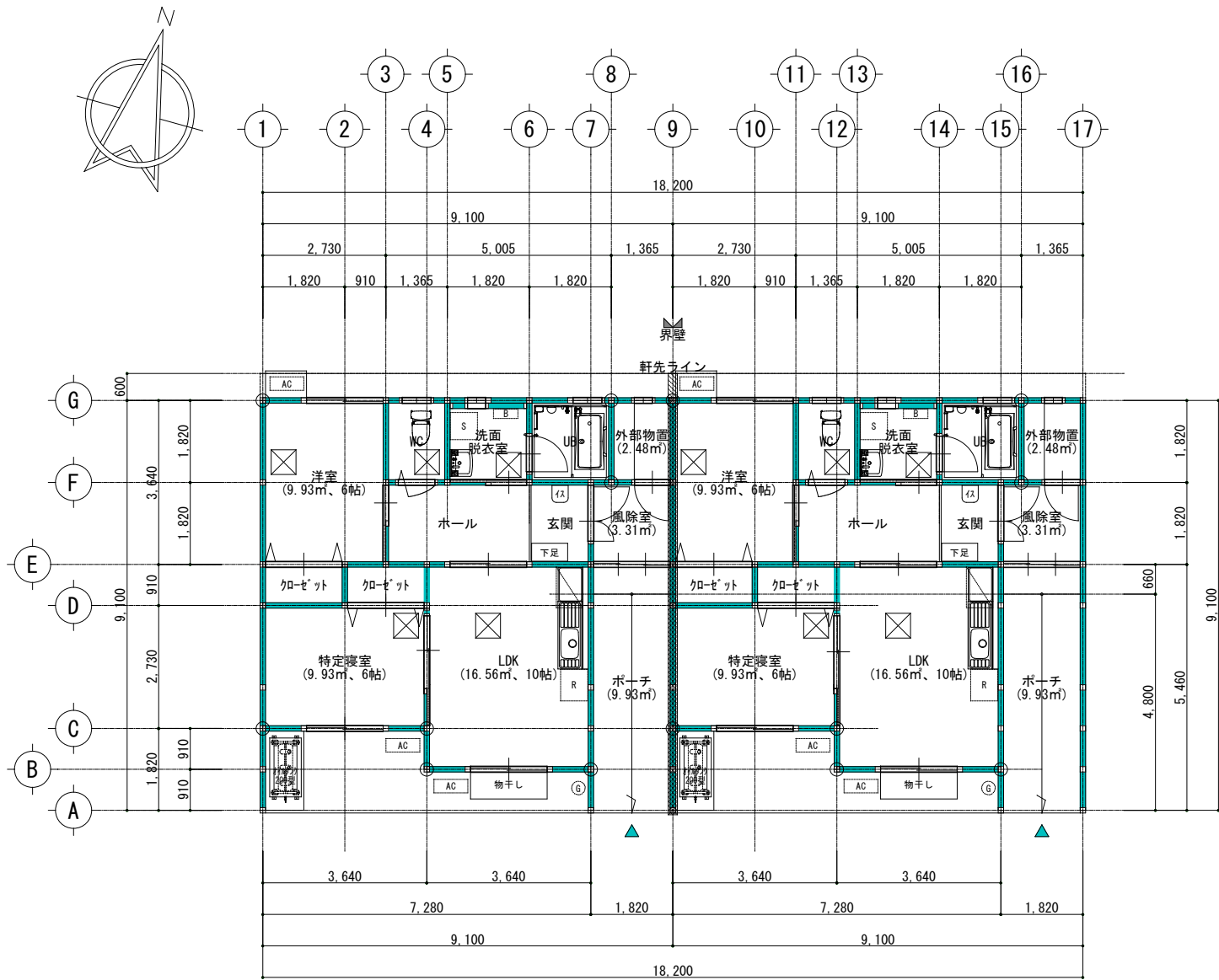
※用語		
特定寝室：高齢者等の利用を想定する一の主たる寝室をいいます		
日常生活空間：高齢者等の利用を想定する一の主たる玄関、便所、浴室、脱衣室、洗面所、特定寝室、食事室及び特定寝室の存する階(接地階を除く)にあるバルコニー、特定寝室の存する階にあるすべての居室並びにこれらを結ぶ一の主たる経路をいいます		
No.	24200	芦野団地市営住宅(No.7号棟)建替建設(建築)工事 設 計 図 DR. NO. A-14
DATE	R07.05	住宅性能評価仕様書 SCALE (A2) 1/20 (A3) 1/28.3
		青 和 設 計
		1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173(35)8331(代) 管理建築士 館 山 良 子

外部	屋 根	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 t=0.4 立平葺(防水テープ二重貼) + アスファルトルーフィング940 + 針葉樹構造用合板 t=12 雪止めアングル 5×40 (溶融亜鉛メッキ仕上) アングル用金物(溶融亜鉛メッキ仕上)	断熱仕様	天井ーグラスウール断熱材高性能品(HG16-38)t=200(100+100) (熱抵抗値 2.63×2=5.26 m ² ・K/W)		一般事項	
	軒 天 井	化粧バルブ繊維混入メント板(木目調) t=12.0 、小屋裏換気部材(イソスパン585同等品)		外壁廻りーグラスウール断熱材高性能品(HG16-38)t=100 (熱抵抗値 2.63 m ² ・K/W)		使用建築材料 (シックハウス対策)	本工事に使用するすべての建築材料は F☆☆☆☆ (JIS・JAS) 及び告示対象外材とする。 天井裏、壁内 (外装材・構造材・各下地材・断熱材等) 内部 (内装仕上材・建具・家具・造作物・使用接着材等) 天井裏等への措置については、天井裏・床裏・壁・収納 に用いる建築材料はF☆☆☆☆を使用する。
	外 壁	外壁 A : 窯業系サイディング木目調張 t=16 縦胴縁 18×45@455 透湿防水シート t=0.2 (防水テープ貼) 外壁 B : 窯業系サイディング張 t=16 縦胴縁 18×45@455 透湿防水シート t=0.2 (防水テープ貼)		基礎立上り内部ー押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種b(A)t=100 (熱抵抗値 3.57 m ² ・K/W)			
	基 礎	モルタル薄塗仕上げ		界壁部分ーグラスウール断熱材通常品(24-38)t=100 (熱抵抗値 2.63 m ² ・K/W) (かさ比重≧ 0.02)			
	開 口 部	窓 : 樹脂断熱サッシ (熱貫流率 1.27、1.35 W/(m ² K)) 玄関ドア : アルミ断熱玄関親子ドア (熱貫流率 2.29 W/(m ² K)) 風除室 : アルミ製2枚引込戸	室内側の防湿	壁ー防湿気密シート t=0.1 天井ー防湿気密シート t=0.1	クロルピリホスの使用禁止		
	ポーチ・スロープ	床 :モルタル刷毛引仕上 壁 :窯業系サイディングt=16横張(金具止、塗装品) 天井 : 化粧バルブ繊維混入メント板(エンボス調) t=12.0 ステンレス製手摺 H=800 38φ鏡面仕上(ブラケット共)、郵便受、住戸番号表示、表札板	住棟番号表示	カルブ文字 t=20 表面フィルムシート貼 小口部分塗装 600×600(外部用)	接合金物	Zマーク表示金物及び日本住宅・木材技術センター認定品を使用する。	
			住戸番号表示	カルブ文字 t=20 表面フィルムシート貼 小口部分塗装 300×600(外部用)			
	そ の 他	アンテナ取付用バー : ステンレスパイプφ48.6 t=3.0 L=1,300(建築)、(入線カバー(電気)) アルミ製防油堤(機械) アルミ物干金物(壁付アーム型)、ステンレス製ボンベ固定用フック 4ヶ 浄化槽 : 土留め・土工事、基礎工事は建築工事	表札板	ステンレス製 282×145 住戸番号表示(各戸風除室前)	シーリング処理	変成シリコン系シーリング (MS-2) 10×10ー外壁目地、開口部廻り、金物廻り 外壁シーリング材は、パッキング材下地とする。	
		郵便受	ステンレス製防滴型H280×W380×D145 ラッチ錠付(南京錠別途)	防腐防蟻処理	木部ーGL+1,000迄 薬剤処理(JIS K 1571適合品を現場塗布) 2回塗布 (土台、柱、間柱、筋違、大引、通気胴縁) (エコボロンPRO同等品)		

階	室名		床	巾木	H	塗装	壁	天井	廻縁	H	天井高	手摺 取付 下地	備考
1	風除室	下地材					界壁部:石膏ボード t=12.5 + t=12.5(小屋裏まで)+				2,700		天井点検口450×450㎜製(一般タイプ)
		仕上材	モルタル刷毛引仕上	(基礎立上り)			窯業系サイディングt=16 横張(金具止、塗装品)	化粧バルブ繊維混入メント板 t=12.0 (エンボス調)	塩ビ製				
	玄関	下地材	モルタル下地 t=30	タイル張り	150		石膏ボード t=12.5	石膏ボード t=9.5	木製既製品	30	2,650～2,670	○	木製下駄箱(既製品)、壁付ベンチ(既製品)、上り框70×120(既製品) ハンガー用長押材(既製品)
		仕上材	床用磁器タイル張り 100角	木製既製品(気密タイプ)	57		ビニールクロス貼(汚れ防止)	ビニールクロス貼(汚れ防止)					
	ホール	下地材	針葉樹構造用合板 t=24(本実) 特類2級	木製既製品(気密タイプ)	57		石膏ボード t=12.5	石膏ボード t=9.5	木製既製品	30	2,500	○	I型木製手摺 L=600×φ32 天井点検口600×600㎜製(断熱タイプ)
		仕上材	フロア合板 t=12				ビニールクロス貼(汚れ防止)	ビニールクロス貼(汚れ防止)					
	LDK	下地材	針葉樹構造用合板 t=24(本実) 特類2級	木製既製品(気密タイプ)	57		石膏ボード t=12.5 下地ビニールクロス貼(汚れ防止)	石膏ボード t=9.5	木製既製品	30	2,500	○	流し台、ガス台、吊戸棚、レンジフード 床下がり ステンレス製カーテンレールW、 AC用・FF用スリプ・キャップ、床下点検口600×600㎜製、 天井点検口600×600㎜製(断熱タイプ)
		仕上材	フロア合板 t=12				流し台廻り:防水石膏ボード t=12.5下地キッチン・棚t=3.0貼	ビニールクロス貼(汚れ防止)					
	特定寝室	下地材	針葉樹構造用合板 t=24(本実) 特類2級	木製既製品(気密タイプ)	57		石膏ボード t=12.5	石膏ボード t=9.5	木製既製品	30	2,500	○	AC用・FF用スリプ・キャップ、床下点検口600×600㎜製、 ハンガー用長押材(既製品)、ステンレス製カーテンレールW、床下がり 天井点検口450×450㎜製(断熱タイプ)
		仕上材	フロア合板 t=12				ビニールクロス貼(汚れ防止)	ビニールクロス貼(汚れ防止)					
	洋室	下地材	針葉樹構造用合板 t=24(本実) 特類2級	木製既製品(気密タイプ)	57		石膏ボード t=12.5	石膏ボード t=9.5	木製既製品	30	2,500	○	AC用・FF用スリプ・キャップ、床下点検口600×600㎜製、 ハンガー用長押材(既製品)、ステンレス製カーテンレールW、床下がり 天井点検口450×450㎜製(断熱タイプ)
		仕上材	フロア合板 t=12				ビニールクロス貼(汚れ防止)	ビニールクロス貼(汚れ防止)					
	クローゼット	下地材	針葉樹構造用合板t=24(本実) 特類2級	木製既製品(気密タイプ)	57		石膏ボード t=12.5		塩ビ製		2,500		枕棚(既製品)、ハンガー・アイ 床下がり
		仕上材	フロア合板 t=12				ビニールクロス貼(汚れ防止)	化粧石膏ボード t=9.5					
	洗面脱衣室	下地材	針葉樹構造用合板 t=24(本実) 特類2級 + ラワン合板 t=9 I類 + ビニル床シート(クッションフロア) t=1.8	木製既製品(気密タイプ)	57		防水石膏ボード t=12.5	石膏ボード t=9.5	木製既製品	30	2,500	○	洗面化粧台 W=600、給湯器(機械設備)、配管バック I型木製手摺 L=600×φ32、床下点検口600×600㎜製 天井点検口450×450㎜製(一般タイプ)、床下がり
		仕上材					ビニールクロス貼(汚れ防止)	ビニールクロス貼(汚れ防止)					

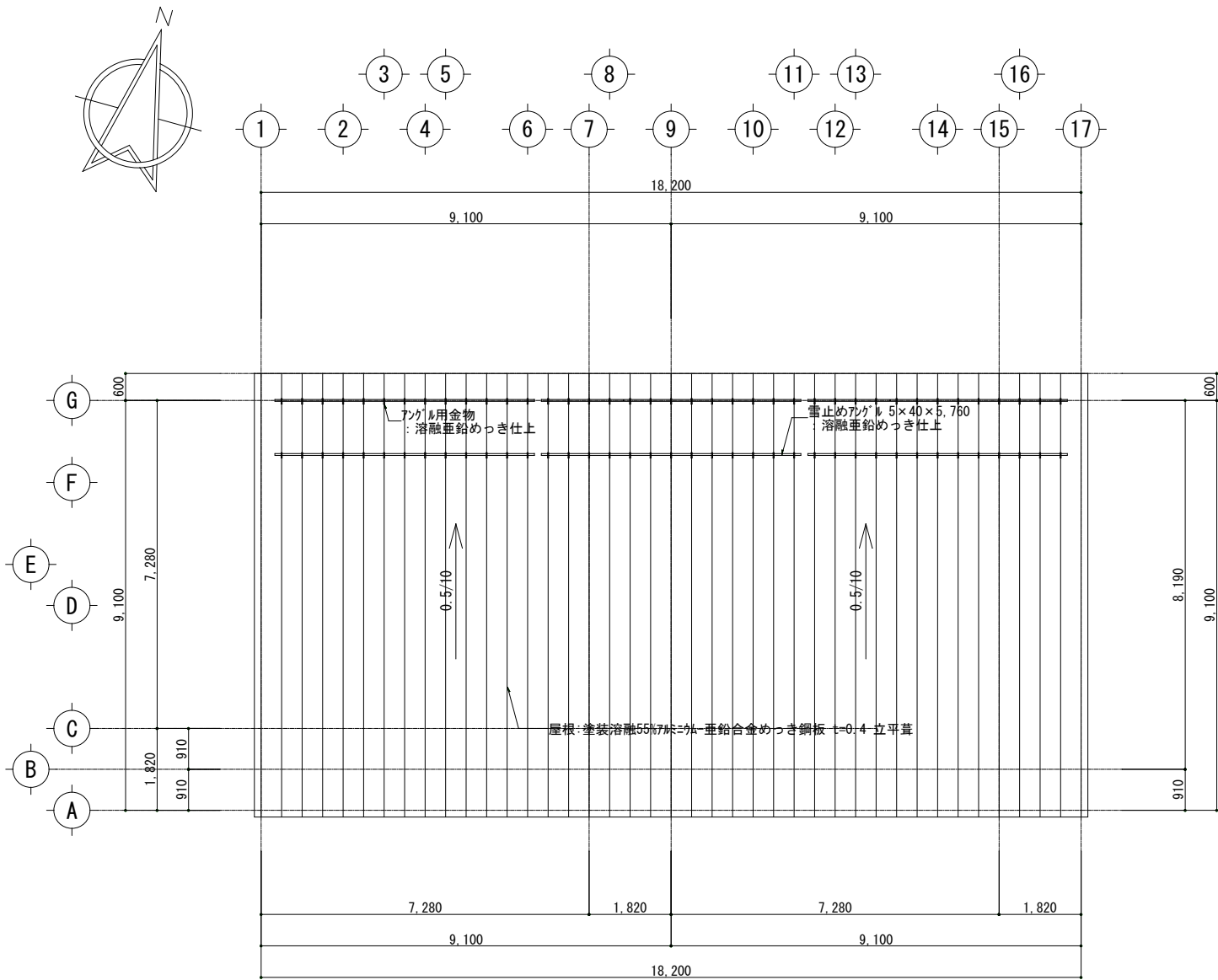
材料認定番号												備 考
石膏ボード t=9.5	QM-9828	キッチンパネル t=3.0	NM-2183 (不燃認定品)	外壁:窯業系サイディングt=16 屋内側:石膏ボード t=12.5	流し台 : W1,200×D550×H800(LIXIL GSES120MXTL同等品)			洗面化粧台 : (LIXIL FTV1N-604N/VP1W(本体)、LF-3SF(410)K-MB(水栓・止水栓共)、			*詳細な納まりについては、各社統一する事。	
石膏ボード t=12.5	NM-8619	化粧石膏ボード t=9.5	QM-0524		吊戸棚+不燃吊戸棚 : W1,200(750+450)×D350×H700(LIXIL GSEAM75Z+GSEM45ZFL同等品)			MFTX1-601XFJU-G(ミラーキャビネット)同等品)				
防水石膏ボード t=12.5	QM-0898	窯業系サイディングt16	QM-0639 (エッジ強化ボード16)		ガス台 : W750×D543×H623(LIXIL GSEK75K同等品)			ユニットバス : (積水化学社/ ES4B1W-1616UN-4LC2NCHW(本体)、KF6004Z(ゲージ形シンク)・洗面・シャワー水栓)同等品)				
ビニールクロス	準不燃QM認定品				レンジフード : W750×H700 同時給排気型 電動シャッター付(上方給排気口SU共)、壁スイッチ			親子換気扇 : (FY-24CPS8+FY-GKP04同等品) アルミ物干金物 : (ナスタKS-DA553AB同等品)				
化粧バルブ繊維混入メント板 t=12.0	NM-3010				(富士工業㈱ トヨBOR-3HL-751VBK(本体)、KSW-03(スイッチ)同等品)			防油堤 : (本体、あと施工アンカー 機械設備工事)				

No.	24200	芦野団地市営住宅(No.7号棟)建替建設(建築)工事 設計図 DR.NO. A-15
DATE	R07.05	
		外部・内部仕上表
		SCALE
		
		株式会社 青 和 設 計
		1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173(35)8331(代) 管理建築士 館 山 良 子



平面図 2LDK(2戸) 1/100

平面図凡例	
⊕	柱 120×120
□	柱 105×105
⊗	床下点検口 600角
	界壁
	界壁(軒先部分)




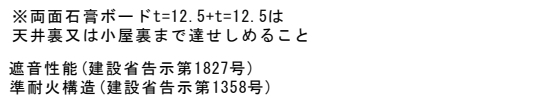
屋根伏図 2LDK(2戸) 1/100

No. 24200	芦野団地市営住宅(No. 7号棟)建替建設(建築)工事 設計図 DR. NO. A-16
DATE R07. 05	
	平面図 屋根伏図 SCALE (A2) 1/100 (A3) 1/141. 4
	株式会社 青 和 設 計 1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 管理建築士 館 山 良 子
	青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173(35) 8331(代)



——外壁A 窯業系サ行^{*}イク^{*}木目柄張 t=16.0

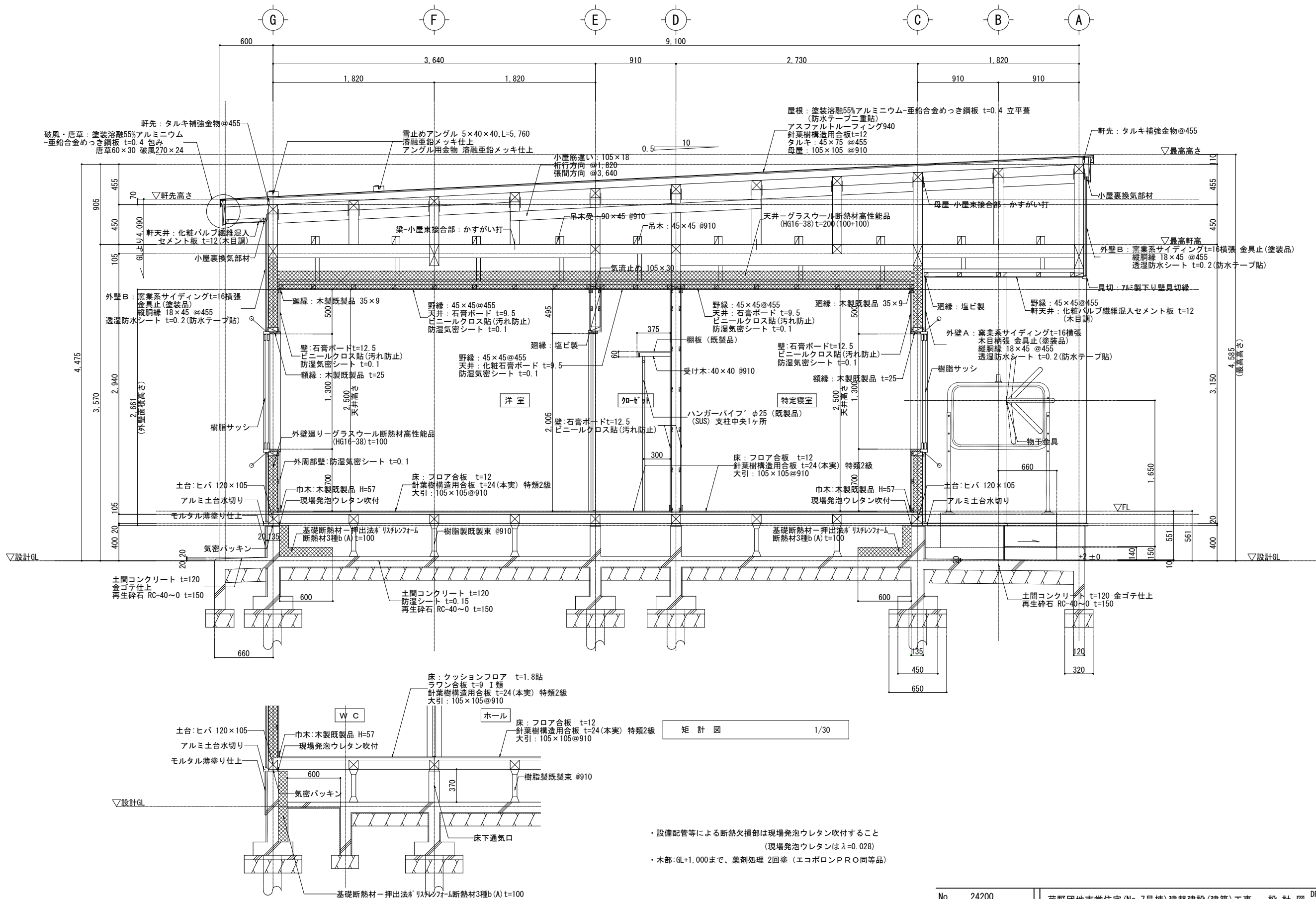
No.	24200	芦野団地市営住宅(No.7号棟)建替建設(建築)工事 設計図 A-17 立面図 張り分け図 	DR. NO.
DATE	R07. 05		SCALE (A2) 1/100 1/200 (A3) 1/141.4 1/282.8
株式会社 青 和 設 計 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173(35)8331(代)		1級建築士事務所 青森県知事登録 第004号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 管理建築士 館 山 良 子	



※界壁を貫通する配管等
(建築基準法施行令第129条の2の4-7号)

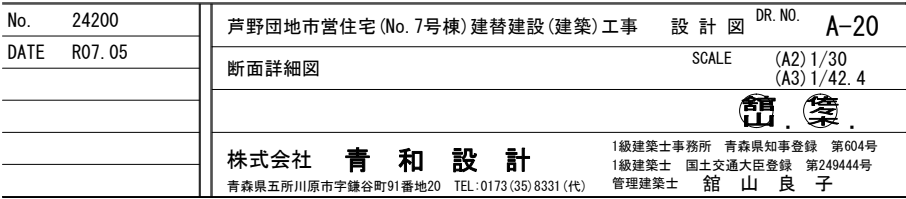


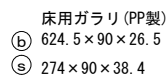
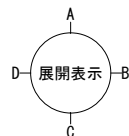
No. 24200	芦野団地市営住宅(No. 7号棟)建替建設(建築)工事 設計図		DR. NO. A-18
DATE R07. 05	断面図 界壁詳細図		SCALE (A2) 1/100 1/10 (A3) 1/141. 4 1/14.
			館 長
	株式会社 青 和 設 計		1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 管理建築士 館 山 良 子
	青森県五所川原市宇津谷町91番地20 TEL.0173(35)8331(代)		




- ・設備配管等による断熱欠損部は現場発泡ウレタン吹付すること
(現場発泡ウレタンはλ=0.028)
- ・木部: GL+1,000まで、薬剤処理 2回塗 (エコボロンP R O同等品)

No.	24200	芦野団地市営住宅(No. 7号棟)建替建設(建築)工事	設計図	DR. NO.	A-19
DATE	R07.05	矩計図	SCALE	(A2) 1/30 (A3) 1/42.4	
株式会社 青和設計					
1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第24944号 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL: 0173(35)8331(代) 管理建築士 館山良子					

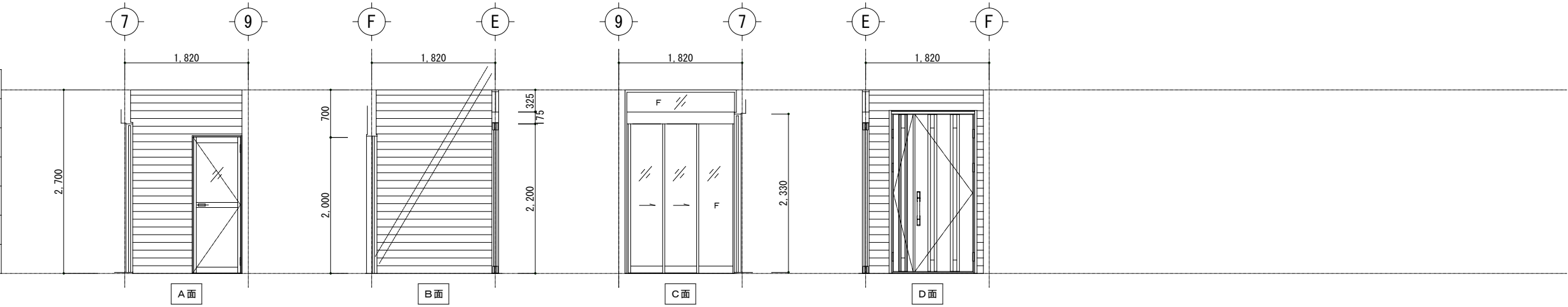




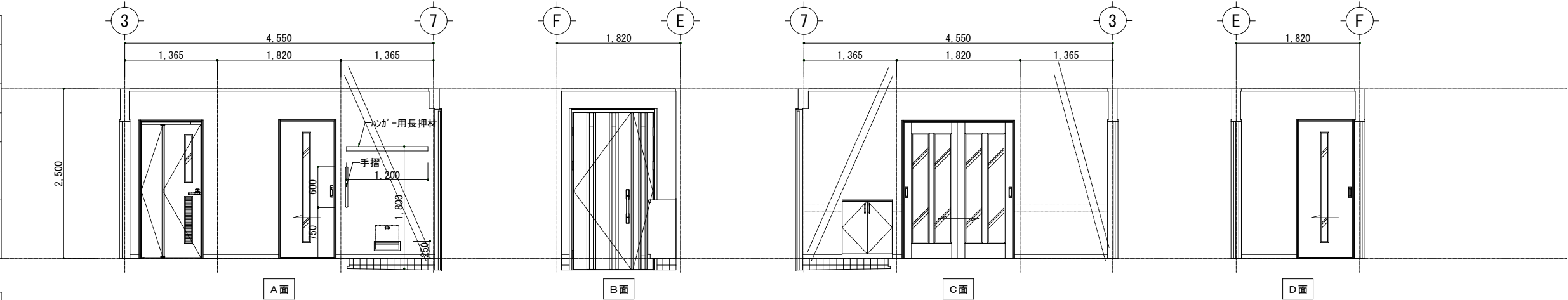
⑨ 通気層除外規定適用箇所
室内側に透湿抵抗値 $0.082 \text{ m}^2 \cdot \text{S} \cdot \text{Pa} / \text{ng}$ 以上の防湿気密シートを施工する。

No.	24200	芦野団地市営住宅 (No. 7号棟) 建替建設 (建築) 工事 設計 図 平面詳細図 	DR. NO.	A-21
DATE	R07.05		SCALE	(A2) 1/50 (A3) 1/70.7
株式会社 青 和 設 計 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173(35)8331 (代)		1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 管理建築士 館 山 良 子		

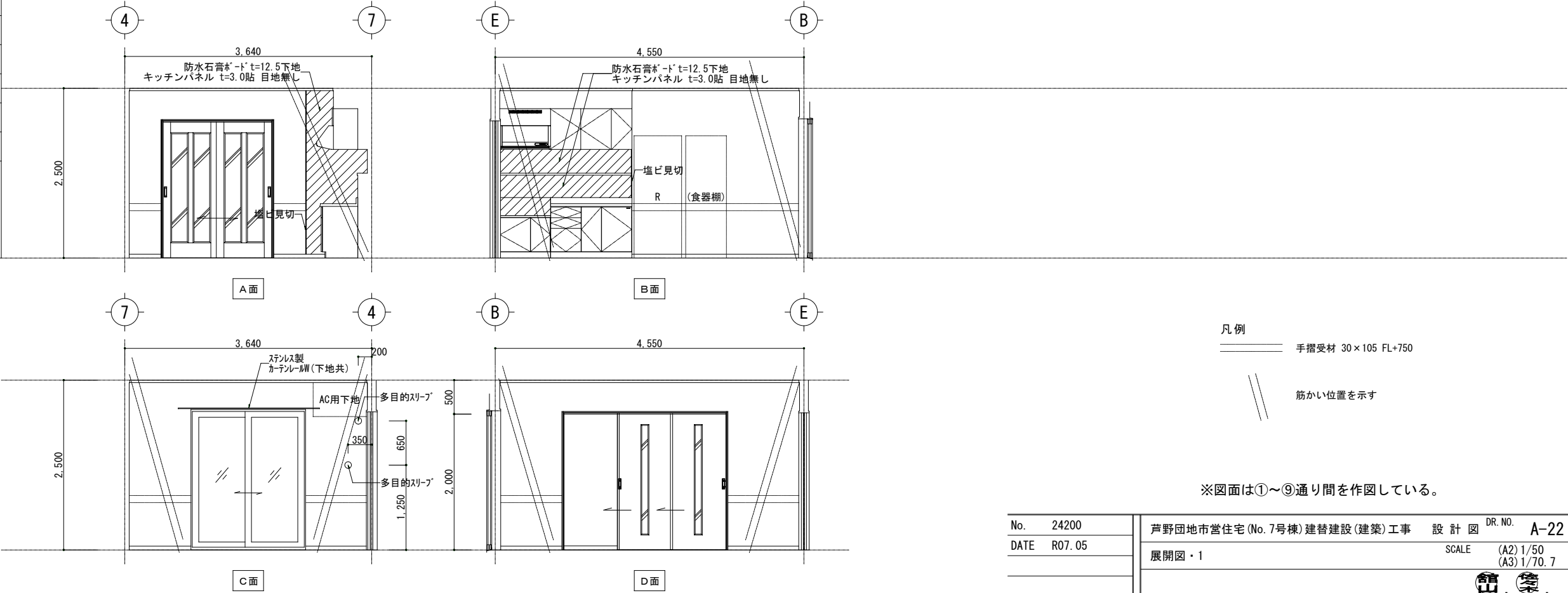
風除室		CH=2, 700
床	モルタル刷毛引仕上	
巾木	基礎立上り	
壁	窯業系サイディング t=16 横張 金具止（塗装品）	
天井	化粧バルブ繊維混入セメント板（エポキシ調） t=12.0	
廻縁	塩ビ製	
備考	天井点検口 450×450 7mm製（一般タイプ）	



玄関・ホール		CH=2, 650~2, 670 CH=2, 500
床	玄関：モルタル下地 床用磁器タイル貼 100角 ホール：針葉樹構造用合板 t=24（本実）特類2級下地 フロア合板 t=12	
巾木	玄関：タイル貼 H=150 木製既製品 H=57 ホール：木製既製品 H=57	
壁	石膏ボード t=12.5下地 ビニルクロス貼（汚れ防止）	
天井	石膏ボード t=9.5下地 ビニルクロス貼（汚れ防止）	
廻縁	木製既製品 30×9	
備考	木製下駄箱（既製品）W740×D400×H800 壁付ベンチ（既製品）370×420（壁付ベンチ取付下地共） 上框（既製品）70×120 天井点検口 600×600 7mm製（断熱タイプ） I型木製手摺 L=600×φ32（取付用下地共） ハンカ用長押材（既製品）	



LDK		CH=2, 500
床	針葉樹構造用合板 t=24（本実）特類2級下地 707合板 t=12	
巾木	木製既製品 H=57	
壁	石膏ボード t=12.5下地 ビニルクロス貼（汚れ防止） 流し台廻り：防水石膏ボード t=12.5下地キッチンパネル t=3.0貼	
天井	石膏ボード t=9.5下地 ビニルクロス貼（汚れ防止）	
廻縁	木製既製品 30×9	
備考	流し台、ガス台、吊戸棚（レジンボード 割不燃タイプ）、レンジフード、 床下収納624.5×90（PP製）、ステンレス製キッチン扉 多目的シャワーキャブ（内、外）φ135（107×114 ABS樹脂） 床下点検口アルミ製600×600 天井点検口 600×600 7mm製（断熱タイプ）	



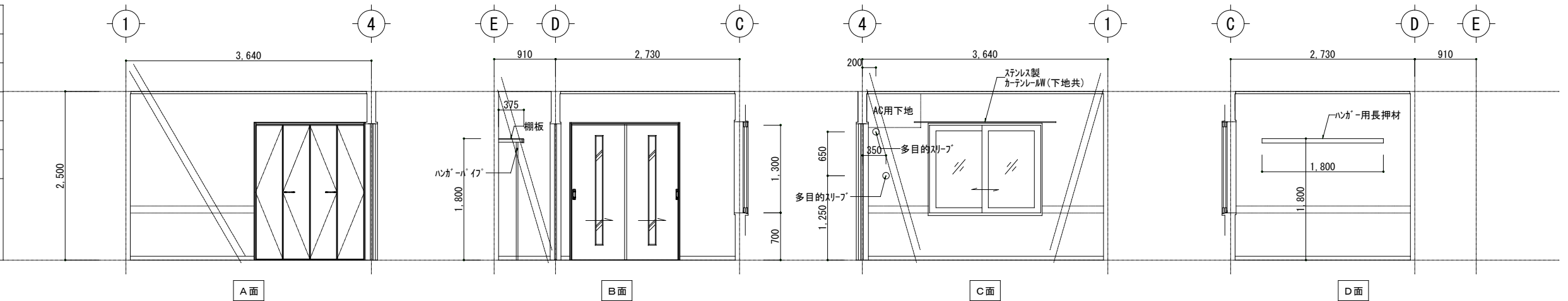
凡例
手摺受材 30×105 FL+750

筋かい位置を示す

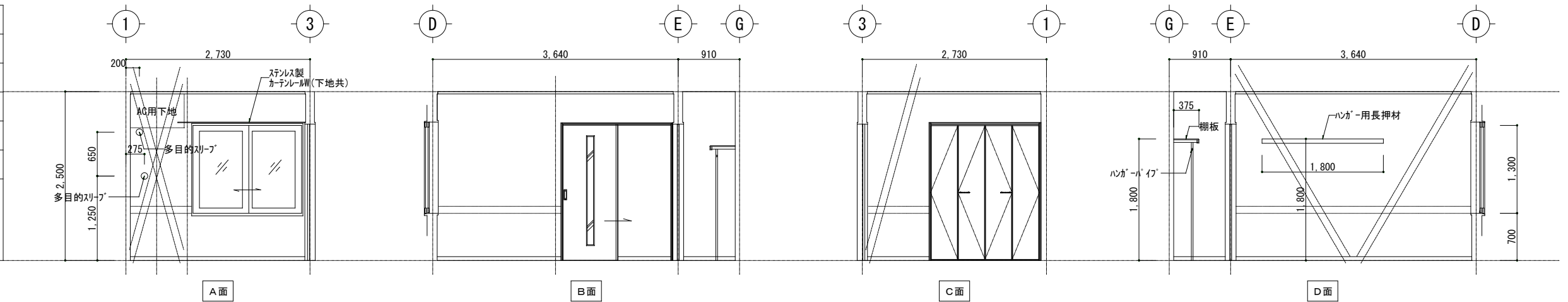
※図面は①～⑨通り間を作図している。

No.	24200	芦野団地市営住宅 (No. 7号棟) 建替建設 (建築) 工事	設計図	DR. NO.	A-22
DATE	R07.05	展開図・1	SCALE	(A2) 1/50 (A3) 1/70.7	
		株式会社 青和設計			
		1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173(35)8331(代) 管理建築士 館山良子			

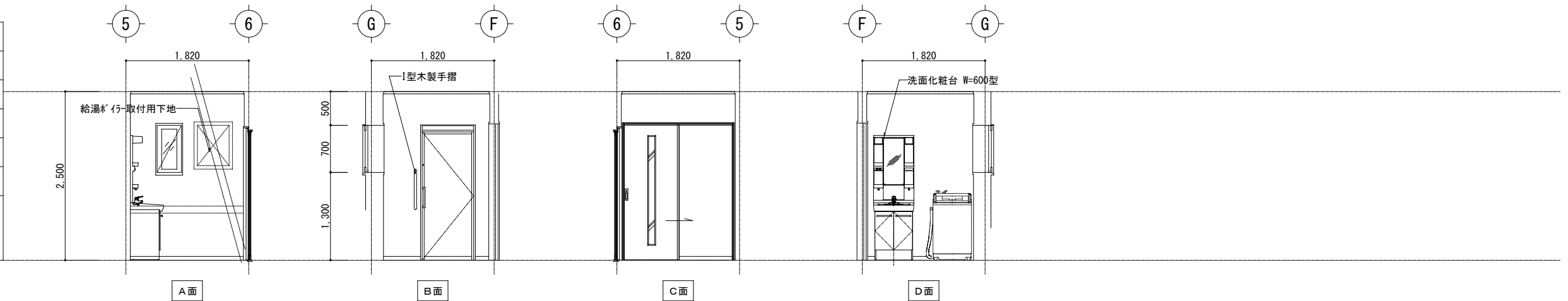
特定寝室		CH=2,500
床	針葉樹構造用合板 t=24 (本実) 特類2級下地 707 合板 t=12	
巾木	木製既製品 H=57	
壁	石膏ボード t=12.5下地 ビニール貼 (汚れ防止)	
天井	石膏ボード t=9.5下地 ビニール貼 (汚れ防止)	
廻縁	木製既製品 30×9	
備考	床下 754.5×600 (PP製) , ステンレス製カテナール 多目的ｽﾏｰﾌﾞｷｬｯﾌﾟ (内、外) φ135 (107×114 ABS樹脂) ﾊﾙｶﾞｰ用長押材 (既製品) 枕檀、ﾊﾙｶﾞｰﾊﾞｲﾌﾞ (ｸﾚｰﾂ) 床下点検口 アルミ製 600×600 天井点検口 600×600 7ﾐﾚ製 (断熱ﾀｲﾌﾟ)	



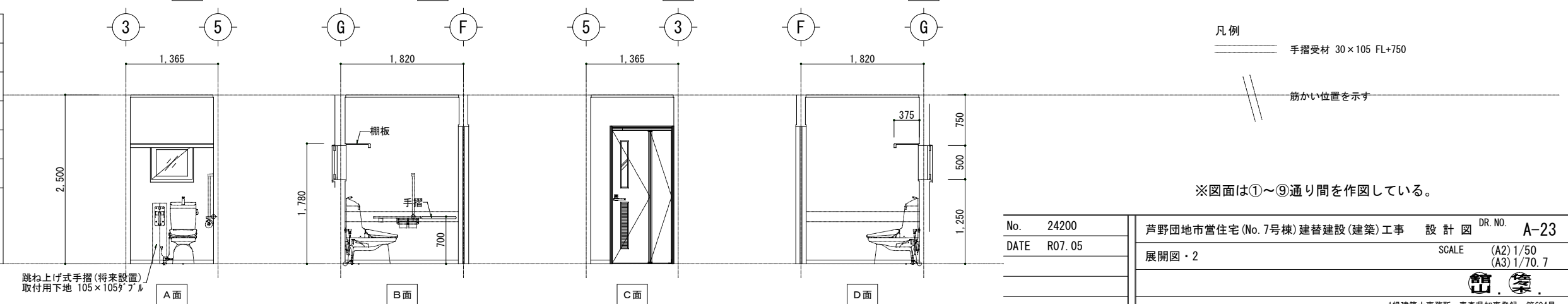
洋室		CH=2,500
床	針葉樹構造用合板 t=24(本実)特類2級下地 707合板 t=12	
巾木	木製既製品 H=57	
壁	石膏ボード t=12.5下地 ビニール貼(汚れ防止)	
天井	石膏ボード t=9.5下地 ビニール貼(汚れ防止)	
廻縁	木製既製品 30×9	
備考	床下 51624.5×90(PP製) , ステン製カテナール 多目的X7-ヤップ(内、外)φ135(107×114 ABS樹脂) ルガ-用長押材(既製品) 枕櫓、ルガ-バ イ (90-ベッ) 床下点検口 アルミ製 600×600 天井点検口 600×600 7mm製(断熱タイプ)	



洗面脱衣室		CH=2, 500
床	針葉樹産適用合板 t=24(本実) 特種2級+ラワン合板t=9! 額下地 クツシ7P07 t=1. 8貼	
巾木	木製既製品 H=57	
壁	防水石膏ボード t=12.5 下地 ビニールクロス貼 (汚れ防止)	
天井	石膏ボード t=9.5 下地 ビニールクロス貼 (汚れ防止)	
廻縁	木製既製品 30×9	
備考	洗面化粧台 H=600 (シンク/バタ+水栓、下扉、面開き型、止水栓×2個共 747/747/747以内)、天井吊換口 450×450 747に取付(一般747) 1 型木製手摺 L=600×φ32 (取付用下地) 床下点検口 アルミ製 600×600 床下 1/2 747/240 (PP製) 給排水ボイラ-取付用下地	

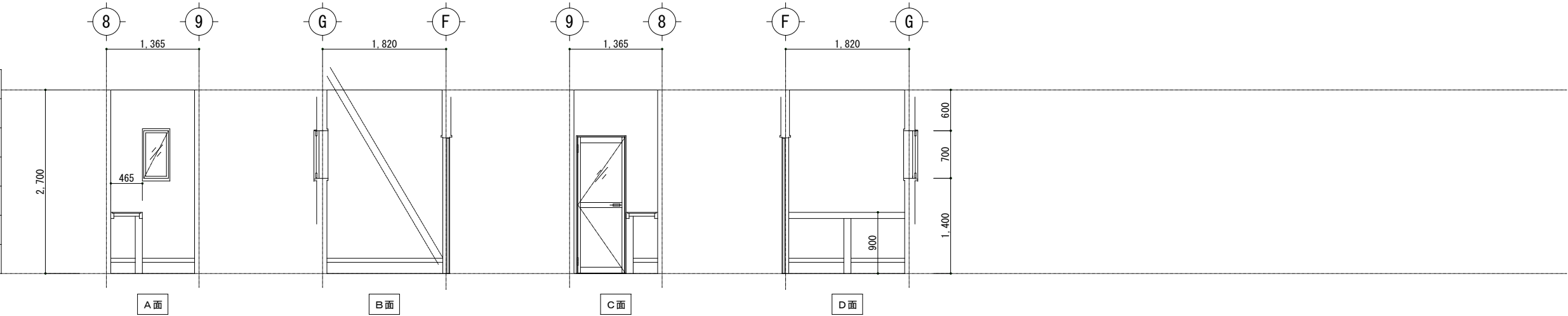


WC		CH=2,500
床	針葉樹構造用合板 t=24(本実) 特種2級+ラワン合板 t=9 I 類下地 クッションフロア t=1.8貼	
巾木	木製既製品 H=57	
壁	石膏ボード t=12.5下地 ビニールクロス (汚れ防止)	
天井	石膏ボード t=9.5下地 ビニールクロス (汚れ防止)	
廻縁	木製既製品 30×9	
備考	棚付I型手摺 (機械設備工事) 取付用下地 跳ね上げ式手摺取付用下地	
	棚板 木製手摺 φ35 L=400 (取付用下地共)	
	床下材 7/224.5×90(PP製) 床下点検口 アルミ製 600×600	

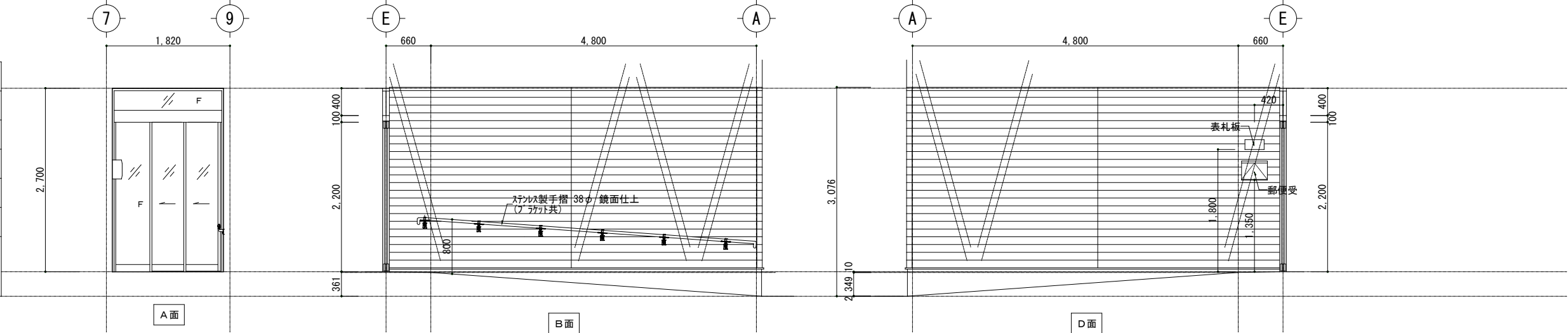


No.	24200	芦野団地市営住宅 (No. 7号棟) 建替建設 (建築) 工事	設計図	DR. NO.	A-23
DATE	R07. 05	展開図・2	SCALE	(A2) 1/50 (A3) 1/70. 7	
		館 案			
		株式会社 青 和 設 計		1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 管理建築士 館 山 良 子	
		青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL: 0173 (35) 8331 (代)			

外部物置		CH=2, 700
床	モルタル金ゴテ仕上	
巾木	基礎立上り	
壁	ラワン合板 t=12	
天井	化粧石膏ボード t=9.5	
廻縁	塩ビ製	
備考	中段	

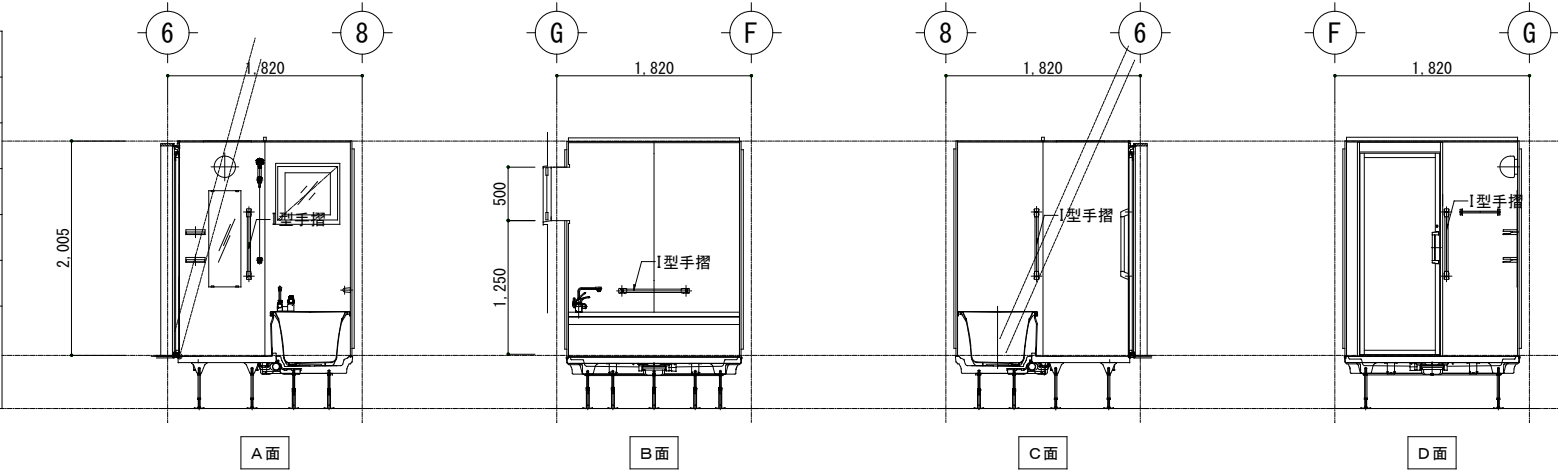


ポーチ		CH=2, 715～3, 076
床	モルタル刷毛引仕上	
巾木	コンクリート打放し補修	
壁	窯業系サイディング t=16 横張 金具止 (塗装品)	
天井	化粧パルプ繊維混入セメント板 (エポス調) t=12.0	
廻縁	塩ビ製	
備考	郵便受: ステンレス製防滴型 H280×W380×D145 3ヶ所錠付 (南京錠別途) ステンレス製手摺 H=800 38φ鏡面仕上げ (ラケット共) 表札板: ステンレス製 282×145 住戸番号表示	



※参考図 (各メーカー仕様による)

U B		CH=2, 005
床	ユニットバス 1616	
巾木		
壁		
天井		
廻縁		
備考	断熱仕様: 床-高断熱207、片開戸 (7ヶ所) 板ガラス、救急機能付 JIS A4416試験品 補助手摺: I型600 4ヶ所 親子換気扇、シャワー付シンク、混合栓 (7ヶ所) (寒冷地仕様) 化粧鏡、照明器具 共	

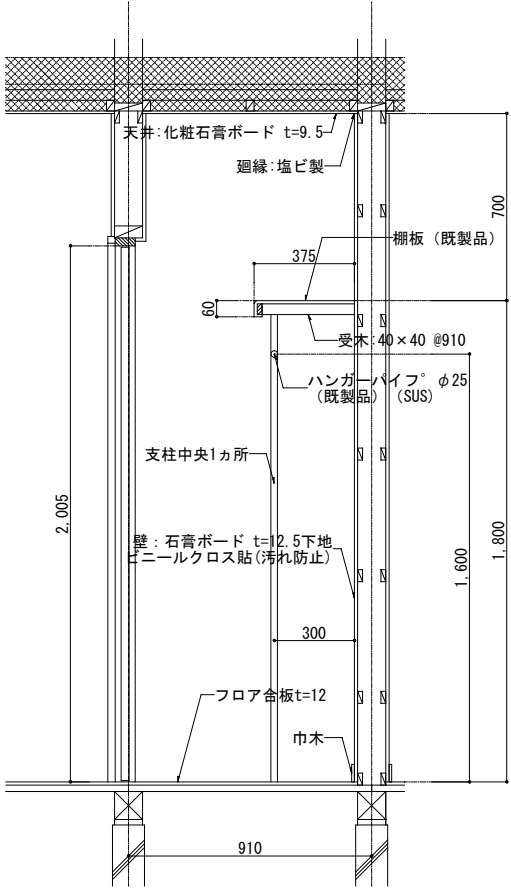
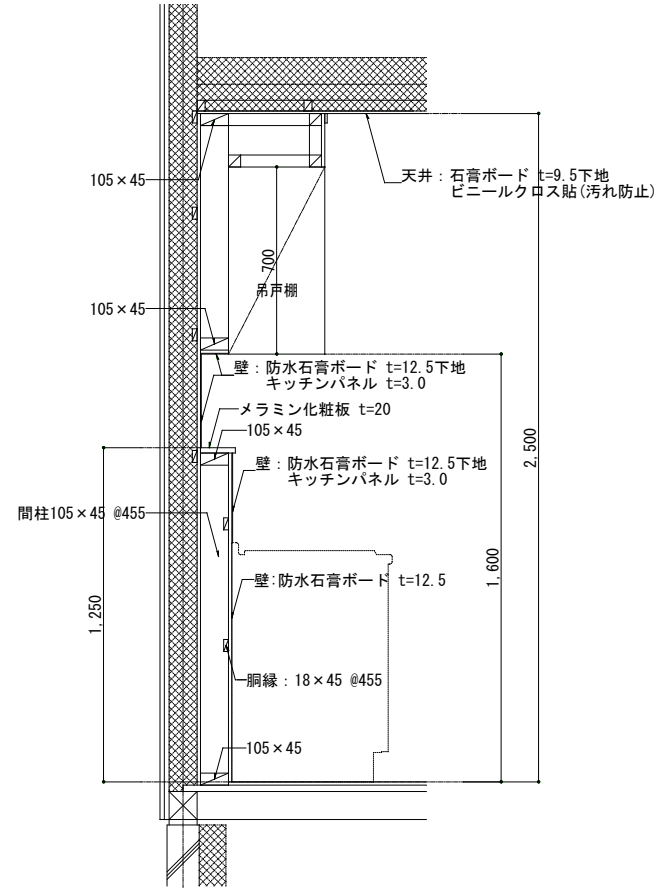
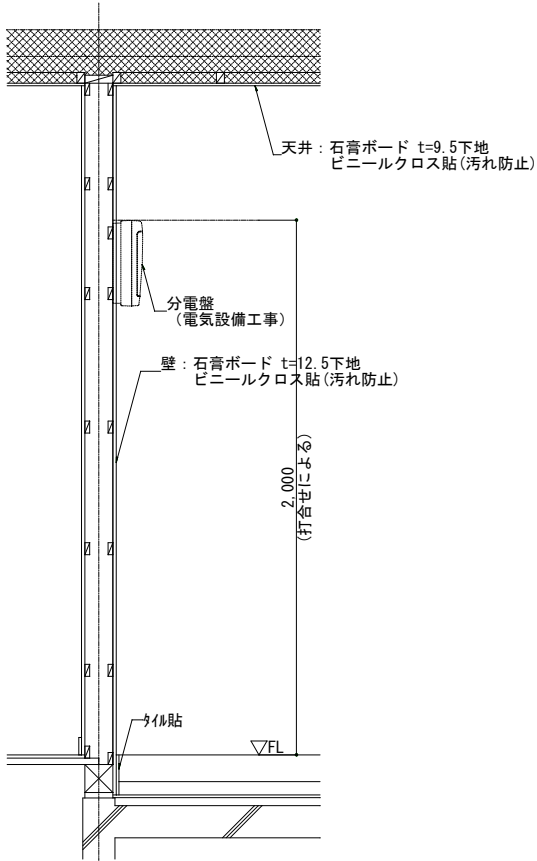
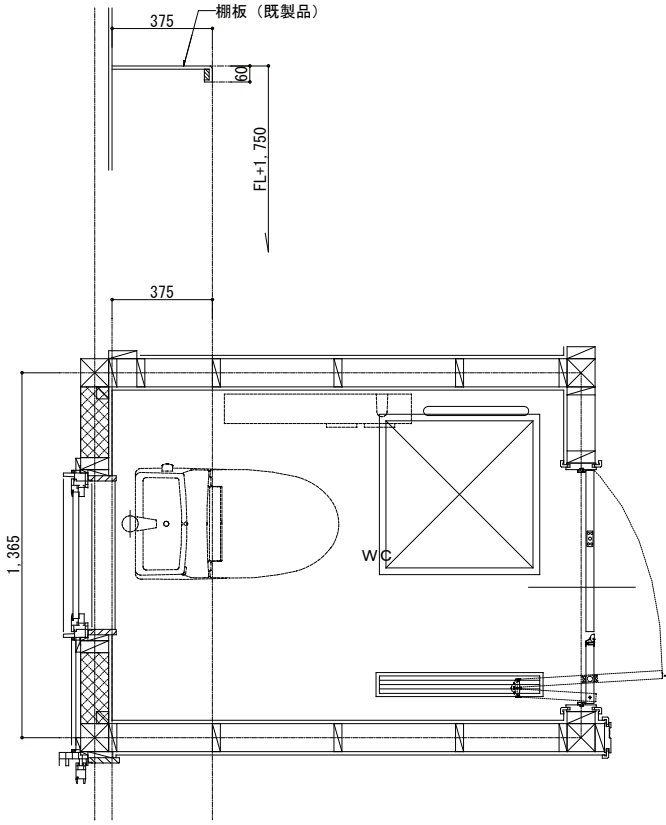
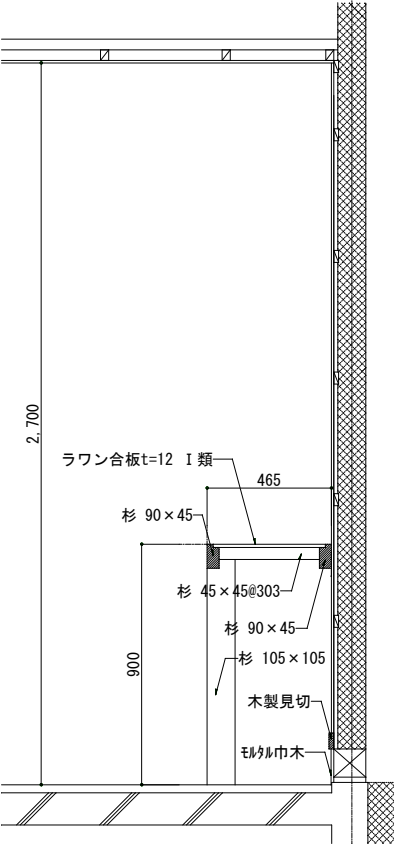
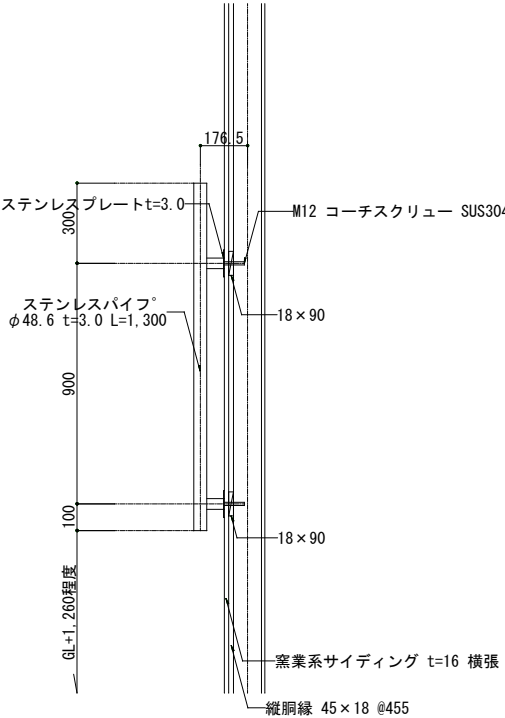
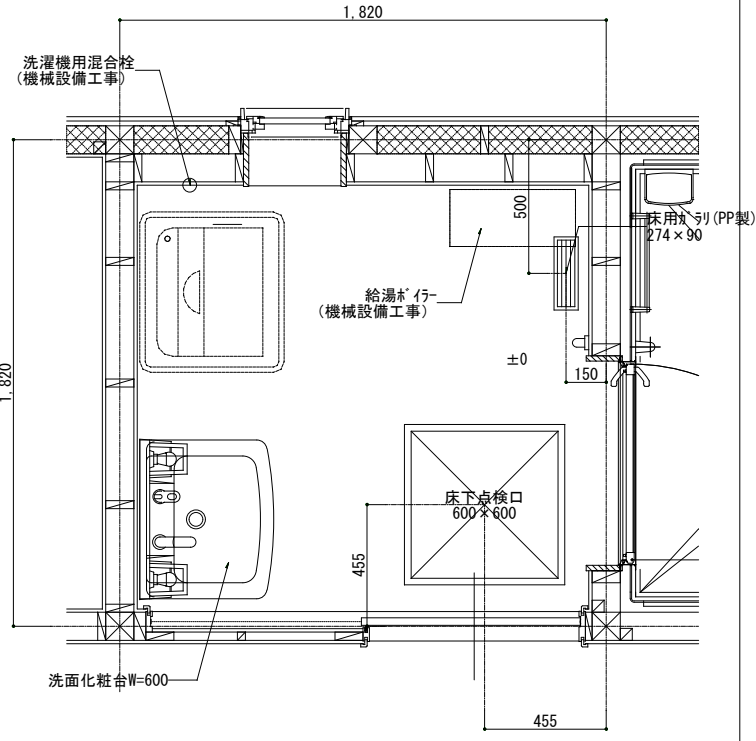
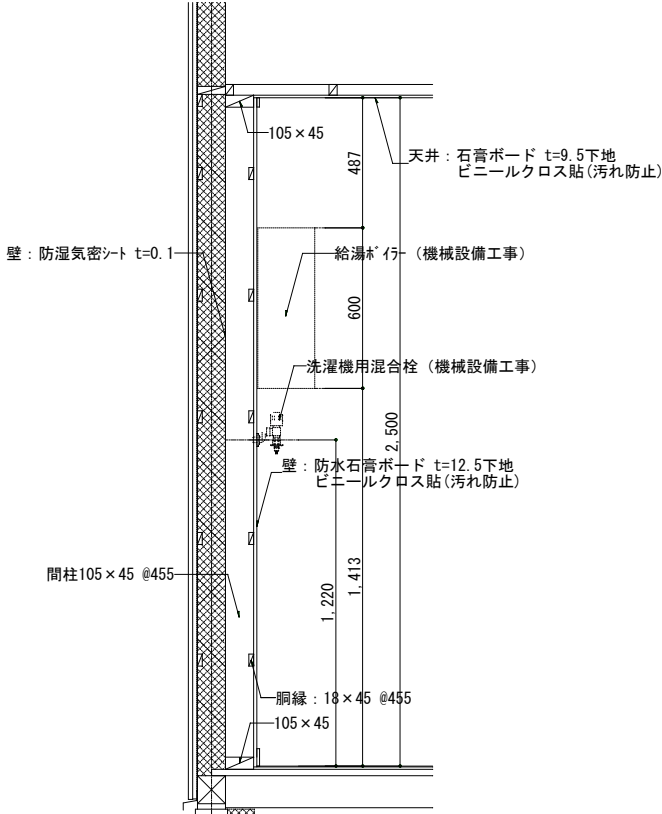


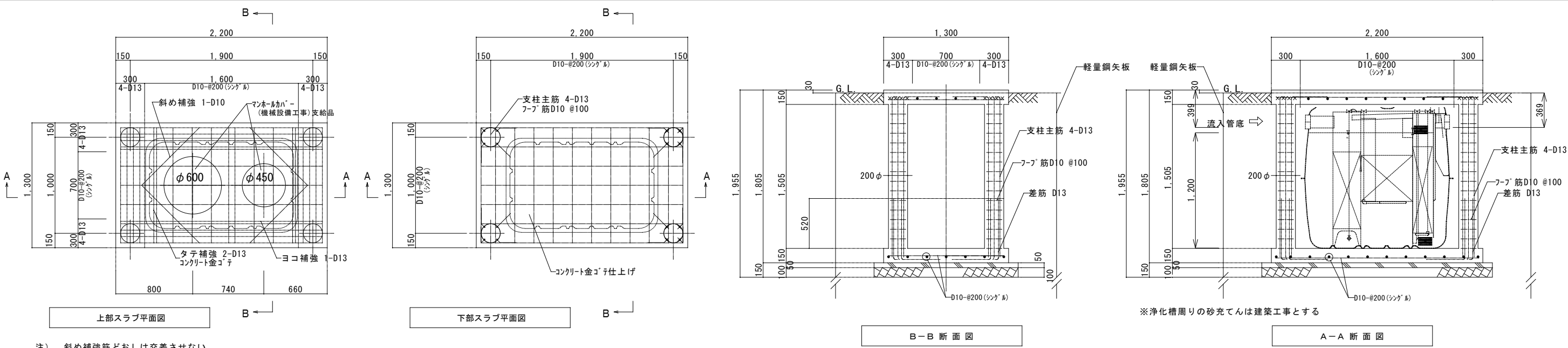
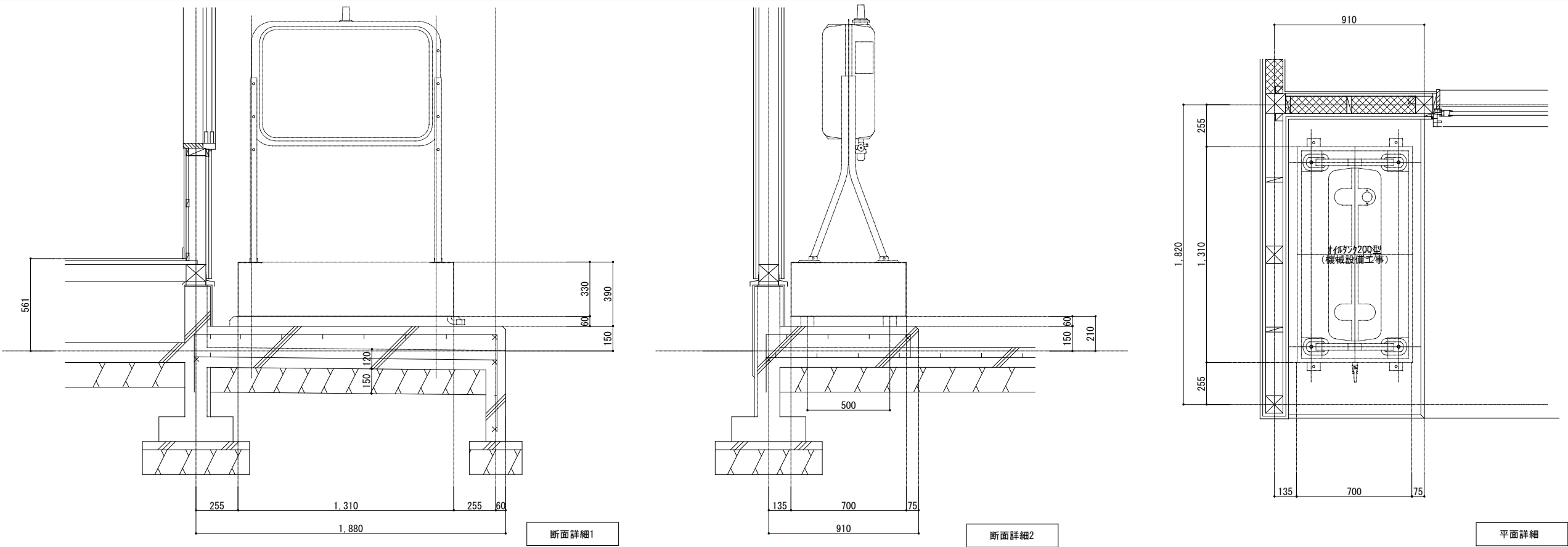
凡例

筋かい位置を示す

※図面は①～⑨通り間を作図している。

No. 24200	芦野団地市営住宅 (No. 7号棟) 建替建設 (建築) 工事 設計図 DR. NO. A-24
DATE R07.05	展開図・3 SCALE (A2) 1/50 (A3) 1/70.7
	青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第24944号 管理建築士 館山良子
	株式会社 青和設計
	青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL: 0173 (35) 8331 (代)

クローゼット断面詳細図	S=1/20	台所断面詳細図	S=1/20	玄関分電盤位置詳細図	S=1/20	トイレ棚詳細図	S=1/20
							
外部物置中段詳細図	S=1/20	アンテナ取付用バー詳細図	S=1/20	脱衣室平面詳細図	S=1/20	脱衣室断面詳細図	S=1/20
							
				<div>No. 24200 DATE R07.05</div>		<div>芦野団地市営住宅 (No. 7号棟) 建替建設 (建築) 工事 設計図 DR. NO. A-25 部分詳細図・1 SCALE (A2) 1/20 (A3) 1/28.3</div>	
				<div>株式会社 青 和 設 計 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173(35)8331(代)</div>		<div>1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第24944号 管理建築士 舘 山 良 子</div>	



注) 斜め補強筋どおしは交差させない。

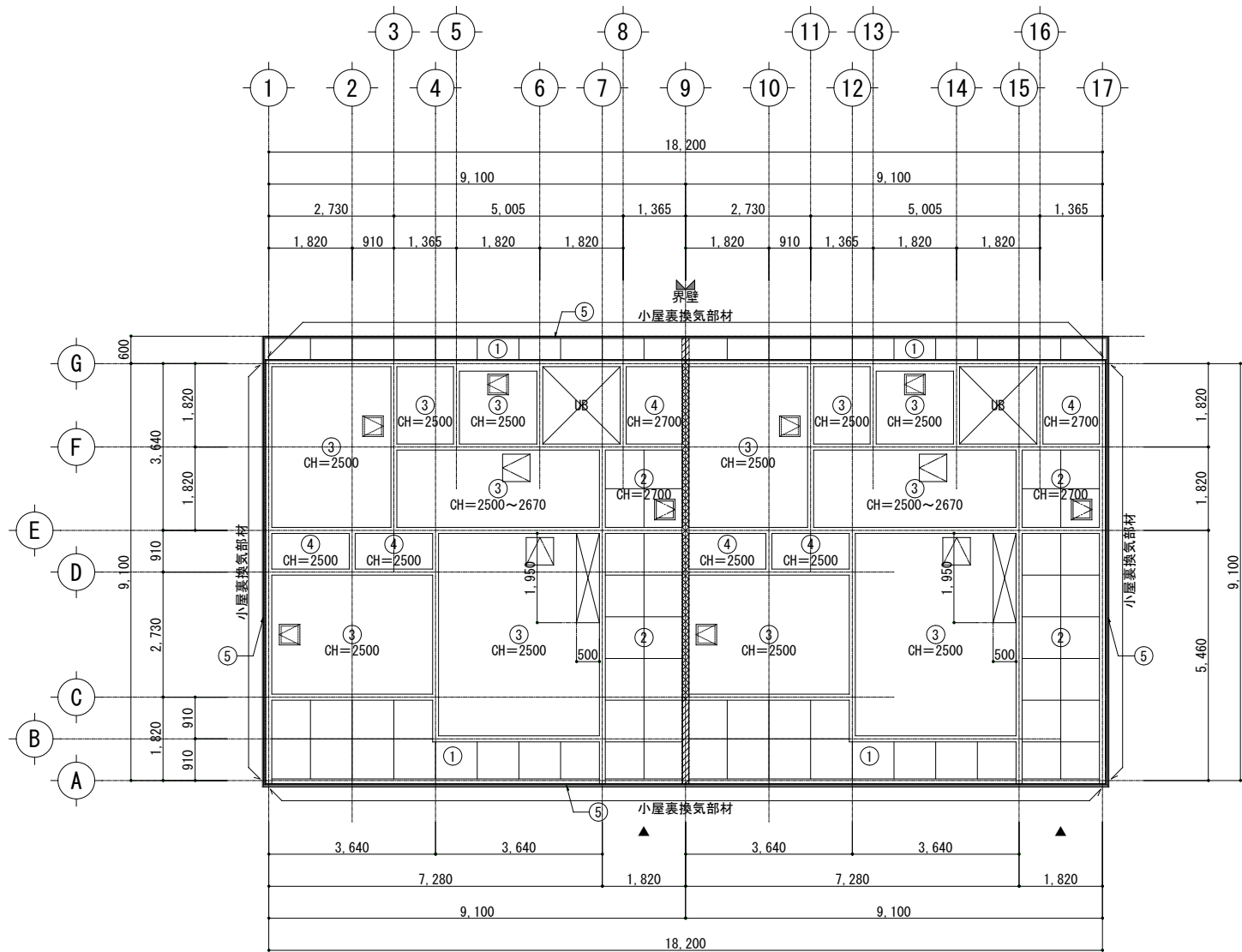
配筋仕様表				
名 称	記 号	寸法 mm	配 筋 仕 様	開口部補強筋
スラブ		厚150	主筋 D10 @ 200 配力筋 D10 @ 200	 <div>ヨコ筋 1－D 1 3 タテ筋 2－D 1 3 斜 筋 1－D 1 0</div>
底 版		厚150	主筋 D10 @ 200 配力筋 D10 @ 200	
支 柱		φ 200	主筋 4-D13 フープ D10 @ 100	

使用材料共通事項	
材料名称	強度 または 種類
鉄筋コンクリート	F c : 24 N/mm ²
捨コンクリート	F c : 18 N/mm ²
鉄 筋	S D 2 9 5

上 蓋 仕 様 表					
名 称	寸 法	数 量	材 質	安全荷重	備 考
マンホールカバー-支給 (機械設備工事)	φ 6 0 0	1	樹脂	1.5 k N	
	φ 4 5 0	1			

軽量鋼矢板
3. 0 0 H = 1 1. 0 0 m

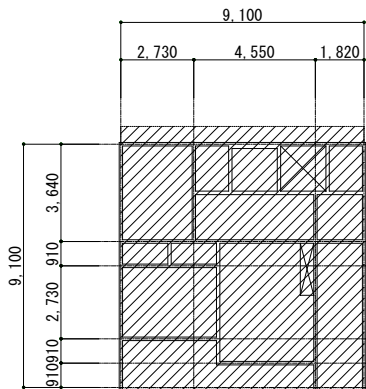
No.	24200	芦野団地市営住宅(No. 7号棟)建替建設(建築)工事 設 計 図 DR. NO. A-26
DATE	R07.05	
		部分詳細図・2 SCALE (A2) 1/30 1/20 (A3) 1/42.4 1/28.3
		<div>青 和 設 計</div>
		1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第24944号 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173(35)8331(代) 管理建築士 館 山 良 子



天井伏図 1/100

凡 例	
①	化粧パルプ繊維混入セメント板(木目調)t=12.0
②	化粧パルプ繊維混入セメント板(エンボス調)t=12.0
③	石膏ボードt=9.5 ビニール壁紙張り(汚れ防止)
④	化粧石膏ボードt=9.5
⑤	破風・唐草：塗装溶融55%70ニウム-亜鉛合金めっき銅板 t=0.4 包
	天井点検口 600×600 アルミ製(断熱タイプ) 4ヶ所
	天井点検口 450×450 アルミ製(断熱タイプ) 6ヶ所
	天井点検口 450×450 アルミ製(一般タイプ) 2ヶ所
	小屋裏換気部材 18×40×1820 有効開口面積 142.0cm ² /m (イーヴスペンツ585同等品)
	界壁
	界壁(小屋裏)


小屋裏換気計算 (天井面積1/250)				※界壁にて分けるものとする
換気種類				小屋裏換気部材 有効換気量 0.0142㎡/m
軒裏換気				
天井面積			必要面積=天井面積/250	
天井面積：	9.100 × (9.100 + 0.600) = 88.2700			
	= 88.27 ㎡			88.27 / 250 = 0.353㎡
	有効面積			判定
有効面積：	0.0142 × 27.300 m = 0.3876 = 0.387 ㎡			0.387 > 0.353 (1.09/250) OK



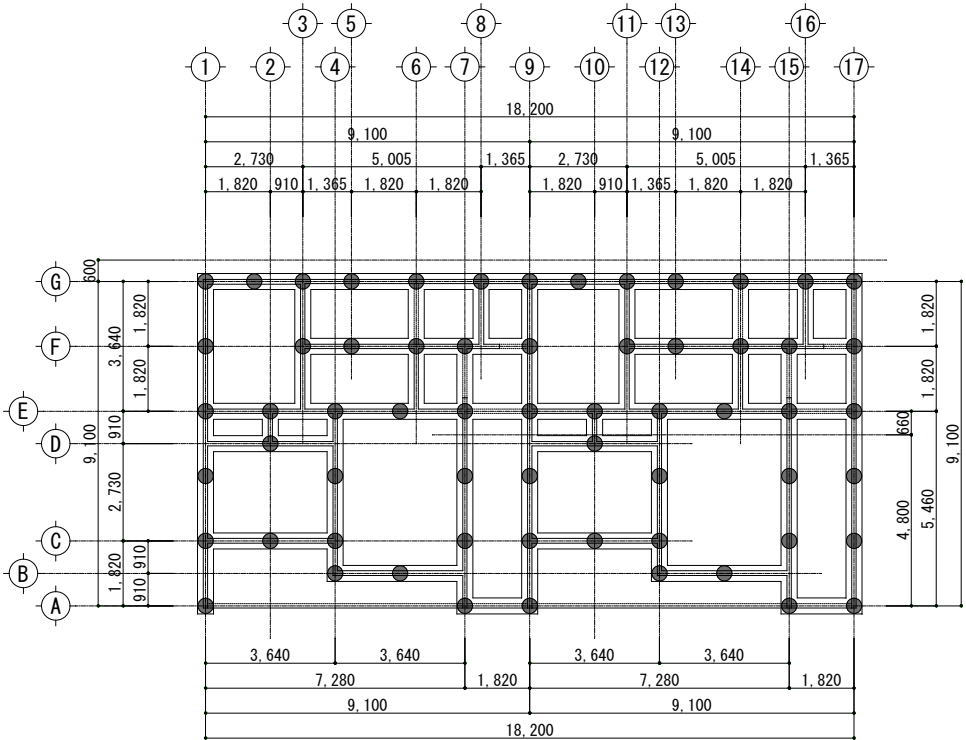
天井面積算定図 1/200

No. 24200	芦野団地市営住宅(No. 7号棟)建替建設(建築)工事 設計図 DR. NO. A-27	
DATE R07.05	SCALE (A2) 1/100 (A3) 1/141.4	
	株式会社 青 和 設 計	
	1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第24944号 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173(35)8331(代) 管理建築士 館 山 良 子	



No.	24200	芦野団地市営住宅 (No. 7号棟) 建替建設 (建築) 工事 設 計 図 建具キープラン 	DR. NO.	A-28
DATE	R07. 05		SCALE	(A2) 1/100 (A3) 1/141. 4
株式会社 青 和 設 計 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173 (35) 8331 (代)		1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 管理建築士 館 山 良 子		

記号・ヶ所	WD-1	2ヶ所	WD-2	2ヶ所	WD-3	2ヶ所	WD-4	4ヶ所	WD-5	2ヶ所
姿 図										
使用箇所	LDK		LDK		洋室		クローゼット		洗面脱衣室	
見込・形式	28.4 木製2枚引き戸		28.4 木製引違い戸		28.4 木製片引き戸		25.4 木製折戸		28.4 木製引き戸	
硝子・仕上	スチレン系樹脂(ミスト調半透明) 樹脂化粧シート貼		熱処理型板ガラス(ミスト調半透明) 樹脂化粧シート貼		スチレン系樹脂(ミスト調半透明) 樹脂化粧シート貼		ー 樹脂化粧シート貼		スチレン系樹脂(ミスト調半透明) 樹脂化粧シート貼	
金 物	引手、戸車、敷居(ブロンズレール)、見切枠		引手、戸車、敷居(ブロンズレール)、見切枠		引手、戸車、敷居(ブロンズレール)、見切枠		ハンドル、付属金物一式、見切(B)枠(三方枠)		引手(鍵付き)、戸車、敷居(ブロンズレール)、見切枠	
備 考	既成建具F☆☆☆☆		既成建具F☆☆☆☆		既成建具F☆☆☆☆		既成建具F☆☆☆☆		既成建具F☆☆☆☆	
記号・ヶ所	WD-6	2ヶ所								
姿 図										
使用箇所	WC									
見込・形式	30 木製折れ戸									
硝子・仕上	スチレン系樹脂(ミスト調半透明) 樹脂化粧シート貼									
金 物	ハンドル、表示錠、丁番、見切枠									
備 考	既成建具F☆☆☆☆									
記号・ヶ所										
姿 図										
使用箇所										
見込・形式										
硝子・仕上										
金 物										
備 考										



杭伏図 1/150

杭要領 (7号棟)

工 法	オーガ併用圧入工法 (H-CP工法同等以上)		
杭 種	H型P Cパイル 200×200		
記 号	杭 長	支持力	杭本数
●	7.0 m	62 本	47.0 kN/本

(地盤補強として打設)

- ・高止まりした場合は精度よく切断すること。
- ・杭位置を施工前に監督員立会いのもと確認すること。
- ・ベース方向と垂直に芯ずれ100mmを超えた場合、監督員と協議しベース補強すること。
- ・設計深度に到達しても設計支持力を満たさない場合設計支持力を確認できる深度まで圧入し打止め完了すること。
- ・杭頭レベルが-50mmを超えた場合、監督員と協議し杭頭補強すること。

特記外事項

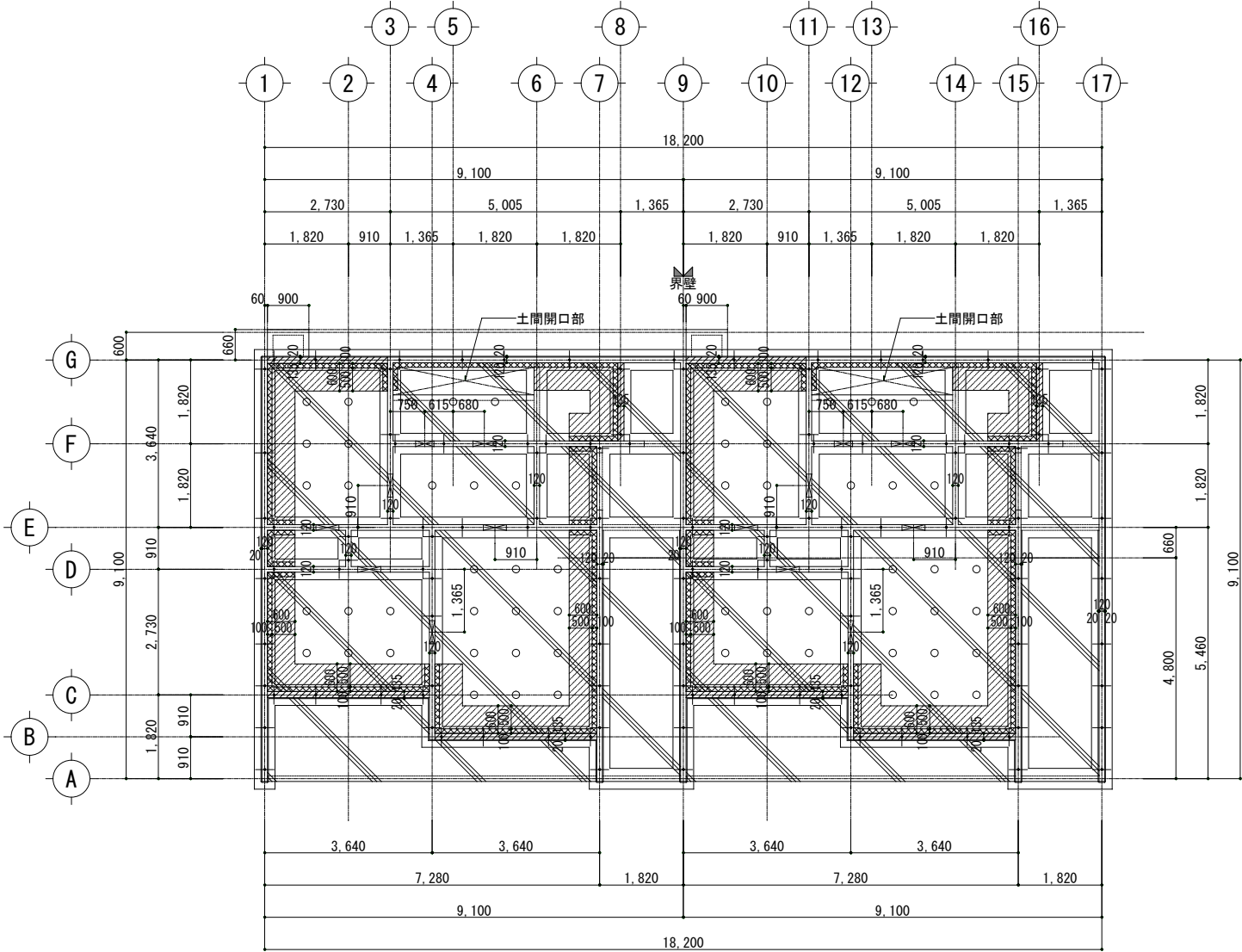
- フーチング付布基礎 W=120
- フーチング付布基礎 W=135
- フーチング付布基礎
- 樹脂製既製束 H=370 60ヶ所
- 通気口 (H350×W400、500)
- 土間コンクリート t=120
- 土間開口部 防湿コンクリート t=60 (ワイヤーメッシュ φ4×100×100)
- 基礎立上 内側断熱材 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 3種 b (A) t=100
- 土間底板 敷込み断熱材 W=600 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 3種 b (A) t=100

設計図書に記されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「木造建築工事標準仕様書」及び同監修「鉄筋コンクリート構造配筋要領」による。

I 使 用 材 料	
基礎コンクリート	$FC=24\text{ N/mm}^2$ (SL=15)
土間コンクリート	$FC=24\text{ N/mm}^2$ (SL=15)
捨てコンクリート	$FC=18\text{ N/mm}^2$ (SL=15)
鉄 筋	SD295A (重ね継手40d、コーナー40d) @250
碎石 (基礎・土間下)	再生碎石 (RC-40~0) ソイルコンパクター又はランマーにて十分締め固める。
アンカーボルト	M12 L=400 品質:亜鉛メッキ処理 JIS B 1180 埋込み長さ:250mm
布基礎立上り外周部 (ホーチ)	コンクリート増打ち t=20

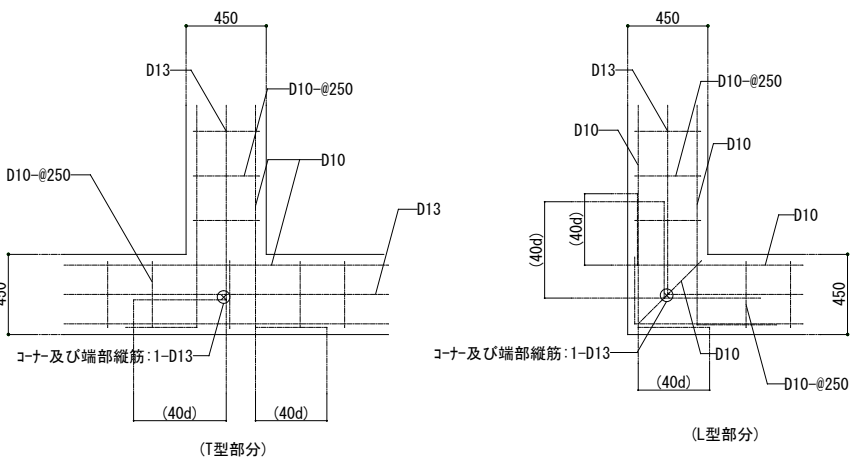
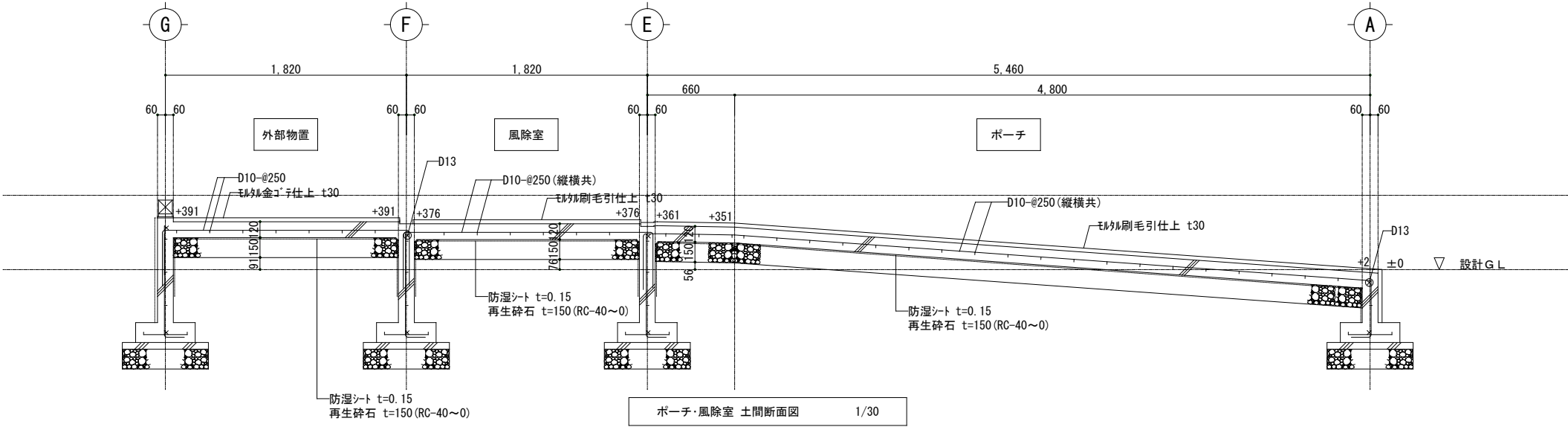
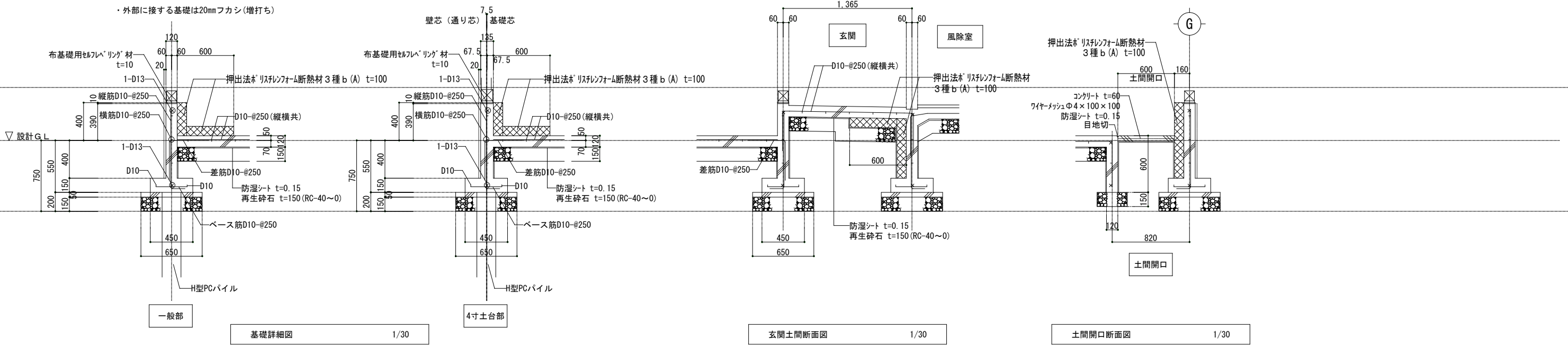
アンカーボルトの設置位置

- ・筋違いを設けた耐力壁の部分は、その両端の柱の下部にそれぞれ近隣下位置に柱から20cm程度の位置に設けること。
- ・土台切れの箇所、土台継手及び土台仕口箇所の上木端部に設けること。
- ・上記以外部分においては、間隔2.73m以内に設けること。
- ・配置取付けは、墨出しをし精度良くコンクリート打設前に、予め固定しておくこと。
- ・鉄筋の配筋については@250を厳守すること。

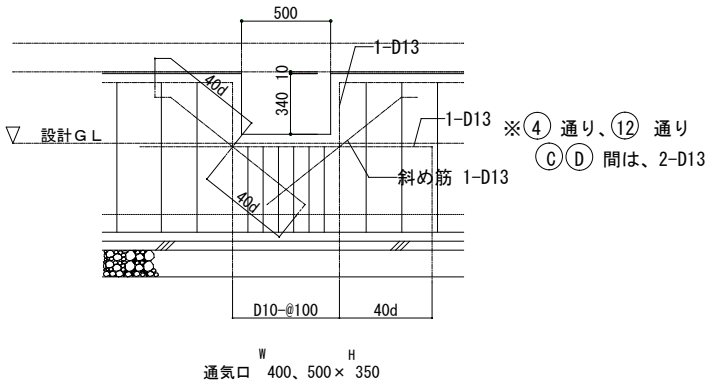


基礎伏図 1/100

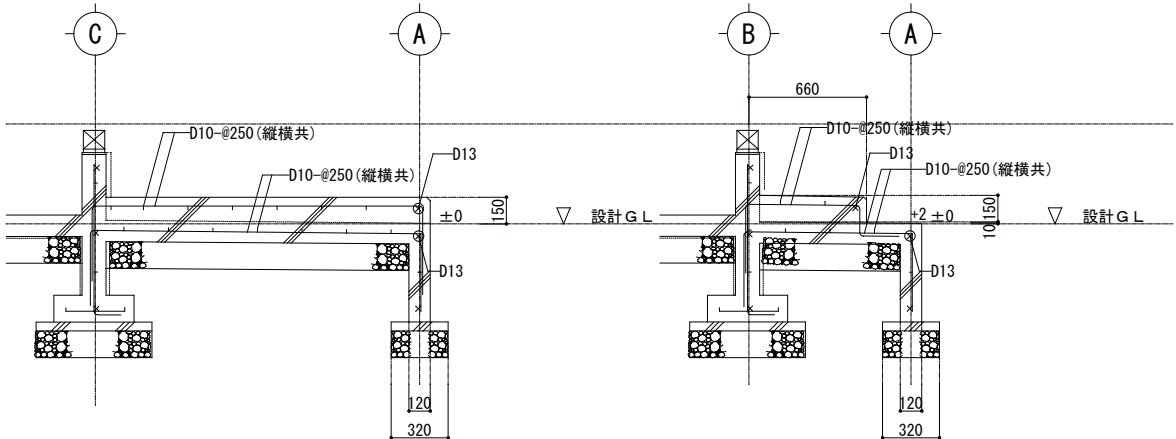
No. 24200	芦野団地市営住宅 (No. 7号棟) 建替建設 (建築) 工事 設 計 図 DR. NO. S-01
DATE R07.05	SCALE (A2) 1/100 1/150 (A3) 1/141.4 1/212.1
	杭伏図・基礎伏図
	青 和 設 計
	1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173(35)8331 (代) 管理建築士 館 山 良 子



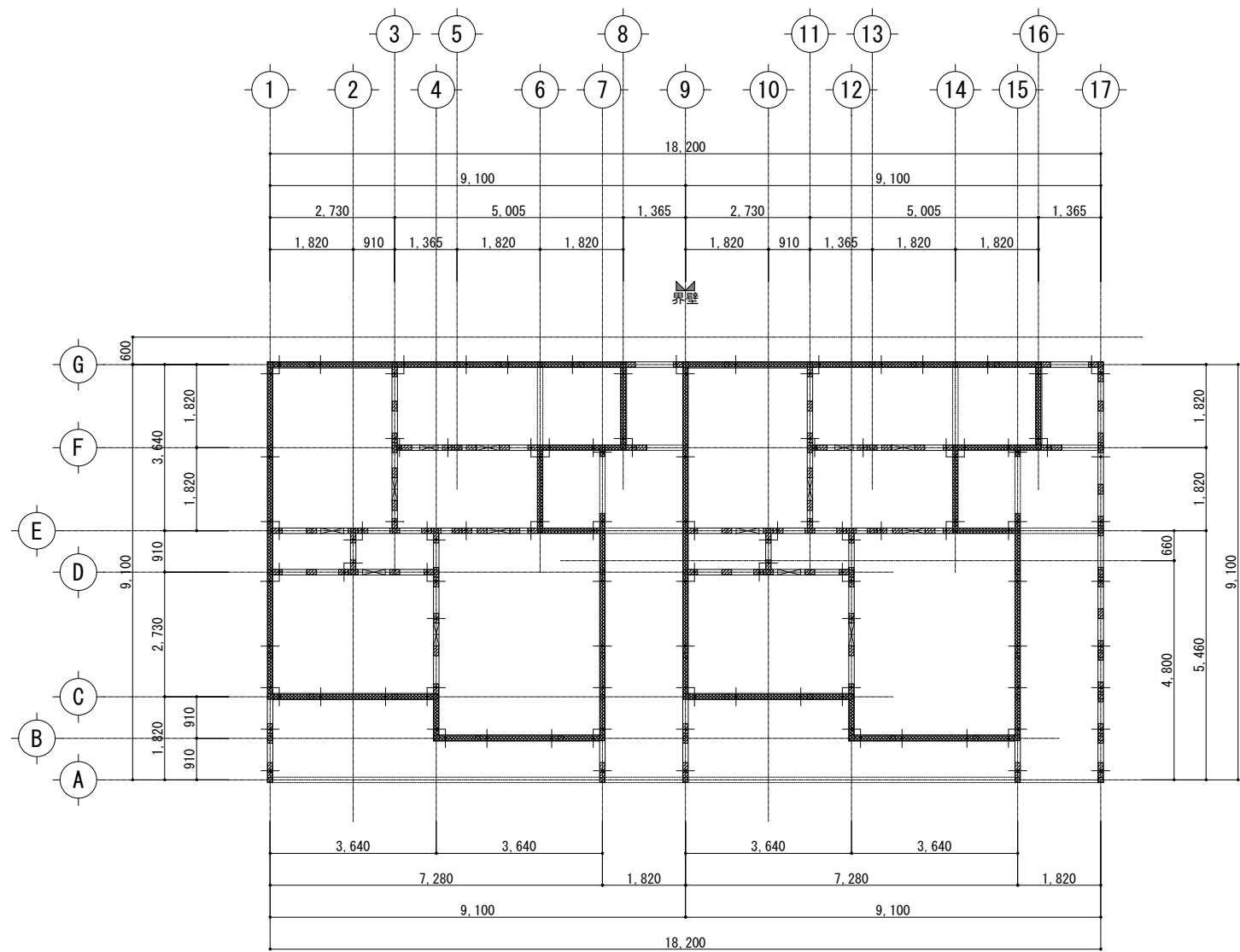
基礎フーチング配筋図 1/30



通気口開口補強図 1/30



No.	24200	芦野団地市営住宅(No. 7号棟)建替建設(建築)工事 設計図 DR. NO. S-02
DATE	R07.05	
		基礎詳細図 SCALE (A2) 1/30 (A3) 1/42.4
		
		株式会社 青和設計 1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173(35)8331(代) 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 管理建築士 館山良子



土台パッキン伏図 1/100

※凡例



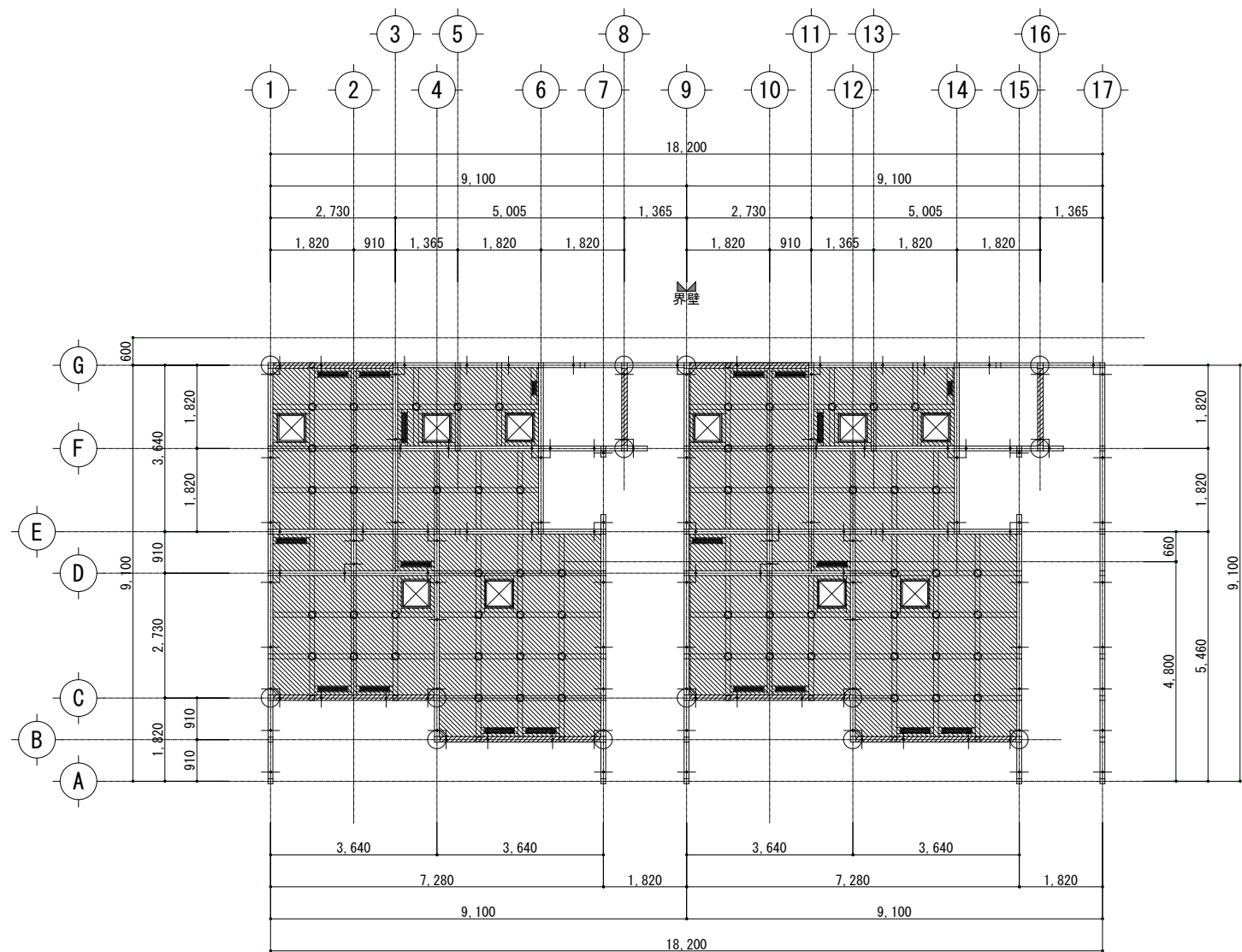
気密パッキン敷部分を示す。



基礎パッキン敷部分を示す。

基礎パッキンは、柱下部・アンカーボルト据付部
土台継手部に設け、その他に@910以下
となるように設置すること。

No.	24200	芦野団地市営住宅 (No. 7号棟) 建替建設 (建築) 工事	設 計 図	DR. NO.	S-03
DATE	R07. 05	SCALE (A2) 1/100 (A3) 1/141. 4			
		土台パッキン伏図			
					
		株式会社 青 和 設 計			
		1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL: 0173 (35) 8331 (代) 管理建築士 館 山 良 子			



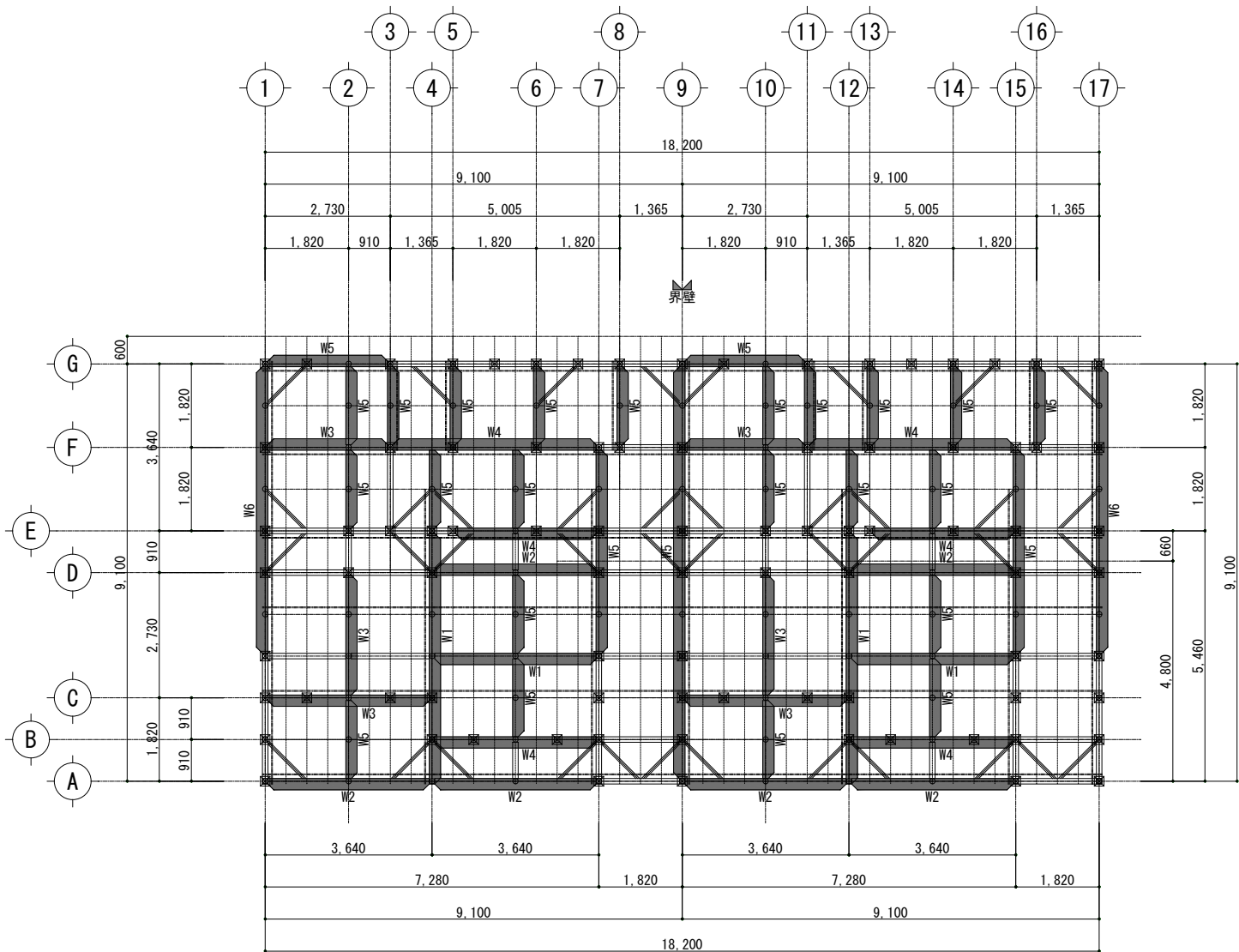
床伏図 1/100

柱の有効細長比の検討					
柱105角			柱120角		
断面積	A=	$10.5 \times 10.5 = 110.25\text{cm}^2$	断面積	A=	$12.0 \times 12.0 = 144.00\text{cm}^2$
断面二次半径	I=	$10.5 \times 10.5^3 / 12 = 1012.92\text{cm}^4$	断面二次半径	I=	$12.0 \times 12.0^3 / 12 = 1728.00\text{cm}^4$
	i=	$\sqrt{1012.92 / 110.25} = 3.03\text{cm}$		i=	$\sqrt{1728.00 / 144.00} = 3.46\text{cm}$
座屈長さ	Lk=	$315 - 10.5 - 10.5 = 294\text{cm}$	座屈長さ	Lk=	$315 - 10.5 - 10.5 = 294\text{cm}$
有効細長比	$\lambda =$	$294.0 / 3.03 = 97.03 < 150 \therefore \text{OK}$	有効細長比	$\lambda =$	$294.0 / 3.46 = 84.97 < 150 \therefore \text{OK}$

※ 凡 例

- 1. : 土台 105×105 (ヒバ、青森県産材を使用)
- 2. : 土台 120×105 (ヒバ、青森県産材を使用)
- 3. : 大引 105×105 (ヒバ、青森県産材を使用)
- 4. : 床下ガラリ受・床合板受 90×45 (ヒバ、青森県産材を使用)
- 5. : 管柱 105×105 (スプルース集成材 (E95-F315))
- 6. : 隅柱 120×120 (スプルース集成材 (E95-F315))
- 7. : 樹脂製既製束 H=370 60ヶ所
- 8. : 針葉樹構造用合板t=24張(本実) 特類2級
- 9. : 床下点検口 600×600
- 10. : 床用ガラリ 624.5×90 274×90

No. 24200	芦野団地市営住宅 (No. 7号棟) 建替建設 (建築) 工事 設 計 図 DR. NO. S-04
DATE R07.05	
	SCALE (A2) 1/100 (A3) 1/141.4
	株式会社 青 和 設 計 1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173(35)8331(代) 管理建築士 館 山 良 子



※ 凡 例

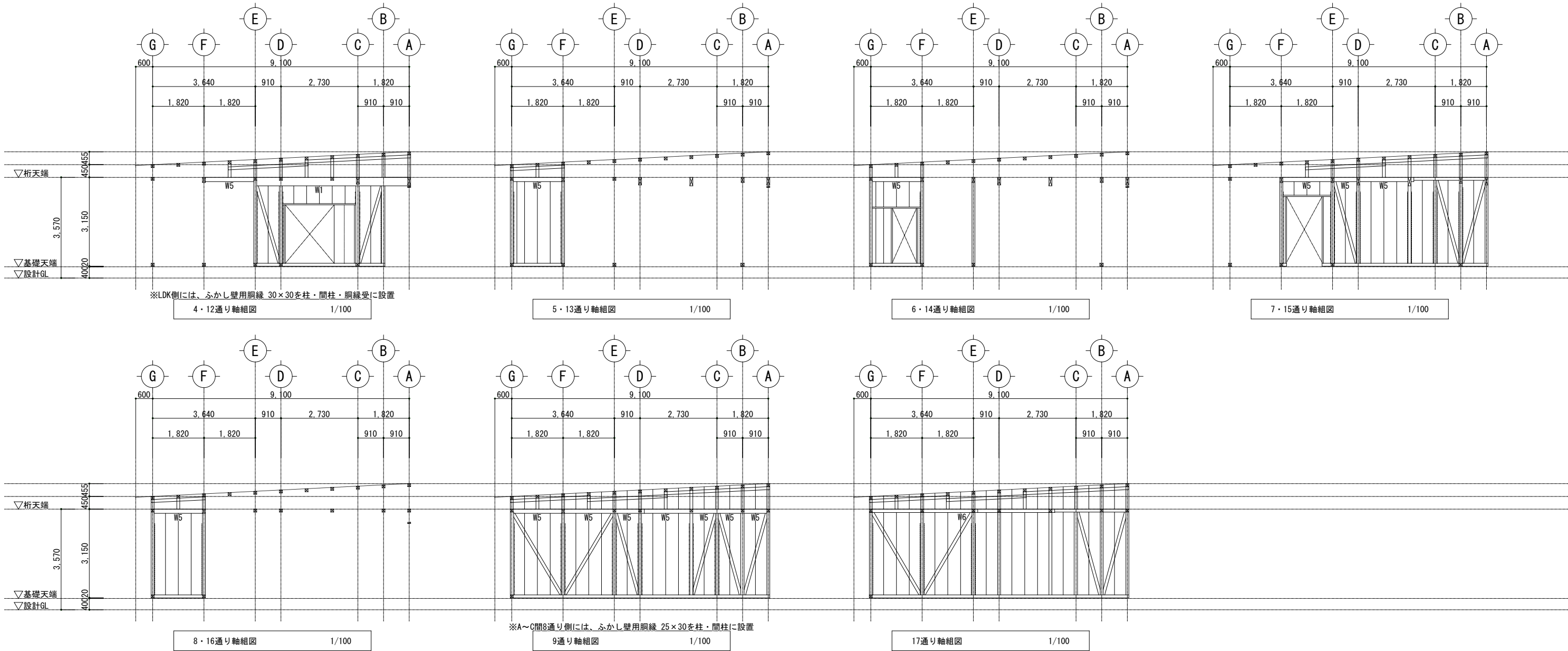
- 1. ——— : 母屋 105×105@910 (ｽﾌﾟﾙｰｽ集成材)
- 2. ——— : 垂木 45×75@455 (ｽﾌﾟﾙｰｽ)
- 3. ——— : 小屋筋違 105×18 (杉)
- 4. ○ : 小屋束 105×105@910 (ｽﾌﾟﾙｰｽ)
- 5. / : 火打金物 HB Zマーク品
- 6. ——— : 105×105 (ｽﾌﾟﾙｰｽ集成材)
- 7. ☒ : 柱の位置を示す。
- 8. 梁寸法は、部材リスト参照。

小屋伏図 1/100

部 材 リ ス ト									
名称	寸法	材種	等級	備考	名称	寸法	材種	等級	備考
土台	105×105	ヒバ	特1等	JAS規格品 甲種2級 (青森県産材を使用)	筋かい	90×45	ｽﾌﾟﾙｰｽ	特1等	無等級
土台	120×105	〃	〃	〃	小屋筋違	105×18 @1,820	杉	特1等	無等級 (青森県産材を使用)
大引	105×105	〃	〃	〃	胴縁	45×18 @455	〃	〃	〃
床合板受	90×45	〃	〃	〃	胴縁受(片面)	45×45	〃	〃	〃
床下ガラリ受	90×45	〃	〃	〃	胴縁受(両面)	105×30	〃	〃	〃
柱	105×105	ｽﾌﾟﾙｰｽ集成材	小断面	E95-F315 同一等級構成集成材	野縁	45×45 @455	〃	〃	〃
隅柱	120×120	〃	〃	〃	吊り木	45×45 @910	〃	〃	〃
軒桁・つなぎ	105×105	ｽﾌﾟﾙｰｽ集成材	小断面	E105-F300 対称異等級構成集成材	吊り木受	90×45 @910	〃	〃	〃
小屋束	105×105 @910	ｽﾌﾟﾙｰｽ	特1等	無等級	梁 W1	105×300	ｽﾌﾟﾙｰｽ集成材	小断面	E105-F300 対称異等級構成集成材
母屋	105×105 @910	ｽﾌﾟﾙｰｽ集成材	小断面	E105-F300 対称異等級構成集成材	梁 W2	105×270	〃	〃	〃
垂木	45×75 @455	ｽﾌﾟﾙｰｽ	特1等	無等級	梁 W3	105×240	〃	〃	〃
間柱	105×30 @455	〃	〃	〃	梁 W4	105×180	〃	〃	〃
マグサ	105×45	〃	〃	〃	梁 W5	105×150	〃	〃	〃
窓台	105×45	〃	〃	〃	梁 W6	105×120	〃	〃	〃
窓枠縦材	105×45	〃	〃	〃					

特記事項	
1. 材料の検査は使用予定材を使用部材別に揃え監督員の検査を受け、合格品を使用する。	
2. 材料加工は、監督員の検査後、合格した材料のみ使用すること。	
3. 材料の加工方法は、その部位毎に協議し監督員の承諾を得ること。	
4. 材料の仕口、継手は通常慣行方法によるが、必要に応じ金物を併用して堅固に取付ける。 また 不要な欠込みは、絶対しない事。	
5. その他疑意がある時は、事前に協議し監督員の承諾を得ること。	
6. 継手及び仕口部は、腰掛蟻継ぎ、若しくは大入れ蟻掛け＋羽子板ボルトまたは短冊金物とする。 又、梁成300以上の梁は、羽子板ボルトまたは短冊金物を2枚使いとする。	
7. 小屋筋違は桁行方向@1,820、張間方向@3,640以内で設置し小屋束にN50-4本で留め付けること。 X9通りは、界壁のため、小屋束を欠き込みして留め付けること。	
8. 設計G L + 1,000mm迄、薬剤処理(JIS K 1571適合品を現場塗布) 2回塗(エコボロンPRO同等品) (土台、柱、間柱、筋違、大引、床合板受、床ガラリ受、通気胴縁)	

No. 24200	芦野団地市営住宅(No. 7号棟) 建替建設(建築) 工事 設 計 図 DR. NO. S-05
DATE R07.05	
	小屋伏図・部材リスト SCALE (A2) 1/100 (A3) 1/141.4
	株式会社 青 和 設 計 1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第24944号 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173(35)8331(代) 管理建築士 館 山 良 子



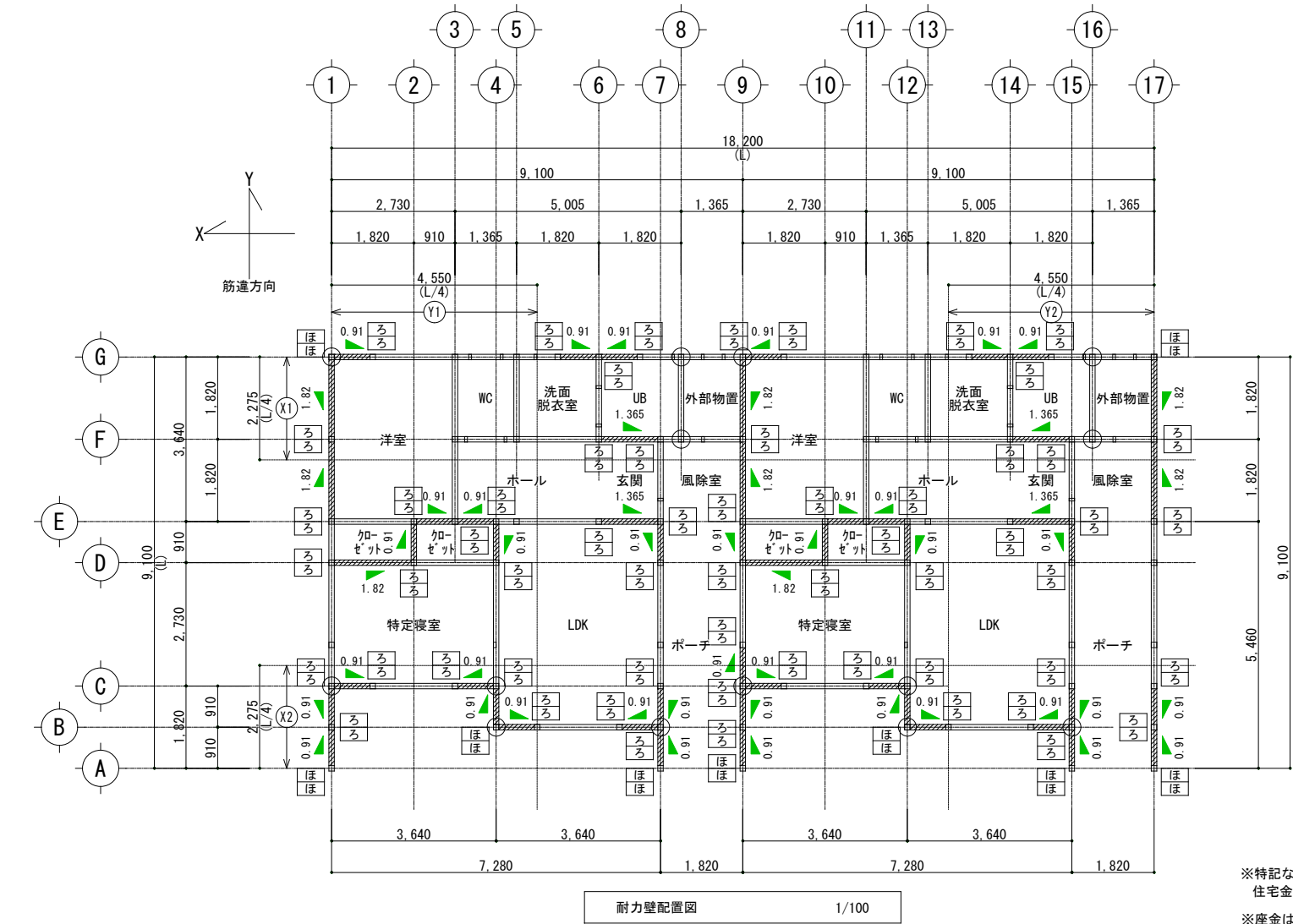
No.	24200	芦野団地市営住宅(No. 7号棟)建替建設(建築)工事 設計図		DR. NO.	S-07
DATE	R07.05	軸組図・2		SCALE	(A2) 1/100 (A3) 1/141.4
		株式会社 青和設計		1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173(35)8331(代) 管理建築士 館山良子	

耐力壁となる軸組の柱と横架材の仕口の仕様（告示表三に対応）		
記号	必要耐力 (kN)	金物等 ※同等認定金物も可
い	0.0	短ぼぞ差し、かすがい打
ろ	3.4	長ぼぞ差し込み栓打、L字形かど金物くぎCN65×5本
は	5.1	T字型かど金型くぎCN65×5本、山形プレート金物くぎCN90×8本
に	7.5	羽子板ボルトφ12mm、短冊金物
ほ	8.5	羽子板ボルトφ12mmに長さ50mm径4.5mmのスクリュウ釘
へ	10.0	10kN用引き寄せ金物
と	15.0	15kN用引き寄せ金物
ち	20.0	20kN用引き寄せ金物
り	25.0	25kN用引き寄せ金物
ぬ	30.0	15kN用引き寄せ金物×2枚
筋かい端部の仕口の仕様 ※同等認定金物も可		
※90×45mmの筋かいの場合 筋違の端部における仕口は、厚さ2.3mm以上の鋼板添え板を、筋違に対し径12mmのボルト締め及び長さ50mm径4.5mmのスクリュウ釘7本平打ち、柱及び横架材に対してそれぞれ長さ50mm径4.5mmのスクリュウ釘5本平打ちとする。		
・接合金物は、柱の柱頭・柱脚の両方に取付けること ・筋かいが取付く壁面内には梁の継手を設けないこと		

筋かい検査表	
地震力による必要長さ	建築面積 165.62 × 0.15 = 24.84
風圧力による必要長さ	X 方向 22.81 × 0.5 = 11.40 < 24.84 Y 方向 49.17 × 0.5 = 24.59 < 24.84
設計壁量	X 方向 $\left. \begin{array}{l} 0.91 \times 18 \times 2.0 = 32.76 \\ 1.365 \times 4 \times 2.0 = 10.92 \\ 1.82 \times 2 \times 2.0 = 7.28 \end{array} \right\} 50.96 > 24.84 \text{ O K}$ Y 方向 $\left. \begin{array}{l} 0.91 \times 20 \times 2.0 = 36.40 \\ 1.82 \times 6 \times 2.0 = 21.84 \end{array} \right\} 58.24 > 24.84 \text{ O K}$ <div>(判定)</div>

端 部（1/4）の 床 面 積			
X 1	18.200 × 2.275	=	41.4050
X 2	18.200 × 2.275	=	41.4050
Y 1	4.550 × 9.100	=	41.4050
Y 2	4.550 × 9.100	=	41.4050

壁量充足率検討表														
	床面積 (a)	床面積に乗ずる数値 (b)	必要壁量 (c)	長さ	倍率	存在壁量 (d)	存在壁量 (d)	必要壁量 (c)	壁量充足率 (e)	割合≧0.5 (e)小／(e)大	判定	(e) > 1	判定	
X 1	41.41	×	0.15 = 6.21	0.91 × 6	×	2.0 = 10.92	16.38	16.38	／	6.21 = 2.63	0.66	OK	2.63	OK
				1.365 × 2	×	2.0 = 5.46								
X 2	41.41	×	0.15 = 6.21	0.91 × 8.	×	2.0 = 14.56		10.92	／	6.21 = 1.75			1.75	OK
Y 1	41.41	×	0.15 = 6.21	0.91 × 5	×	2.0 = 9.10	16.38	16.38	／	6.21 = 2.63	1.00	OK	2.63	OK
				1.82 × 2	×	2.0 = 7.28								
Y 2	41.41	×	0.15 = 6.21	0.91 × 5	×	2.0 = 9.10	16.38	16.38	／	6.21 = 2.63			2.63	OK
				1.82 × 2	×	2.0 = 7.28								

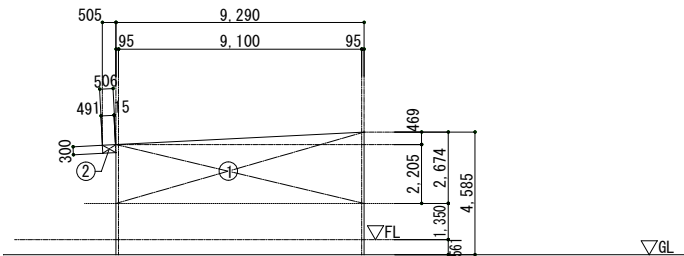


凡 例	
⊕	柱 120×120mm
□	柱 105×105mm
▨	耐力壁
柱頭 → 柱脚	筋かい 90×45S 壁倍率 2.0
柱頭 → 柱脚	柱と横架材(耐力壁)の仕口 接合金物

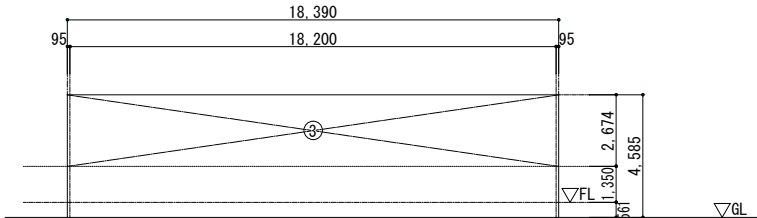
※特記なき(耐力壁以外)柱と横架材の仕口は
住宅金融支援機構仕様書による（図2等）

※座金は耐力に応じたものを使用（公庫仕様 参照）

※柱頭・柱脚の仕口は告示1460号 表1による



X方向見付面積 1/200



Y方向見付面積 1/200

X方向 見付面積	
計算式 (m)	見付面積 (㎡)
① (2.674 + 2.205) × 9.290 / 2	= 22.6629
② (0.506 + 0.491) × 0.300 / 2	= 0.1495
計	22.8124 → 22.81

Y方向 見付面積	
計算式 (m)	見付面積 (㎡)
③ 18.390 × 2.674	= 49.1749
計	49.1749 → 49.17

No. 24200	DR. NO. S-08
DATE R07.05	SCALE (A2) 1/100 (A3) 1/141.4
	壁量計算書
	設計図
	設計者 青和設計
	1級建築士事務所 青森県知事登録 第604号 1級建築士 国土交通大臣登録 第249444号 青森県五所川原市字鎌谷町91番地20 TEL:0173(35)8331(代) 管理建築士 館山良子